



家計分析レポート(将来の家計シミュレーション)



2023年9月10日

Rep990-230910-1949jo

■ ご家族の情報

● 同一生計のご家族

ご家族	誕生日	年齢	性別
世帯主	1959年9月18日	63歳	男性
配偶者	1961年12月19日	61歳	女性

ご家族	誕生日	年齢	性別
第1子	1990年2月7日	33歳	女性
第2子	1992年12月31日	30歳	男性

※上記年齢は、2023年9月10日現在のものです。

● 2017年3月時点でお持ちの現預金は、次の通りとします。

現預金 1,130万円

この現預金が将来に底を尽きてしまわないかを、このレポートで確認していきましょう。

あなたの家計分析結果



現状から将来にかけての収入と支出の状況、資金繰り(キャッシュフロー)の推移を分析しました。
次ページより、収入、老後資金、保険、住宅など、項目ごとに分析結果をまとめています。

場合によっては、資金繰り上の問題点が明らかになる場合があります。
適切な対策を立てるためにも、この分析結果をお役立てください。

■ 今後の働き方・年収・退職金について

働き方と年収、退職金は以下の通りです。(※金額は千円の位を四捨五入しているため、1万円程度の差異が生じる場合があります)

●世帯主の働き方・年収

働く期間	現在～65歳
働き方	会社員
年収	現時点で476万円。以後、平均的な年収上昇率とする

●配偶者の働き方・年収

働く期間	現在～63歳
働き方	アルバイト・パート
年収	現時点で290万円。以後、同じ金額とする

●世帯主の退職金

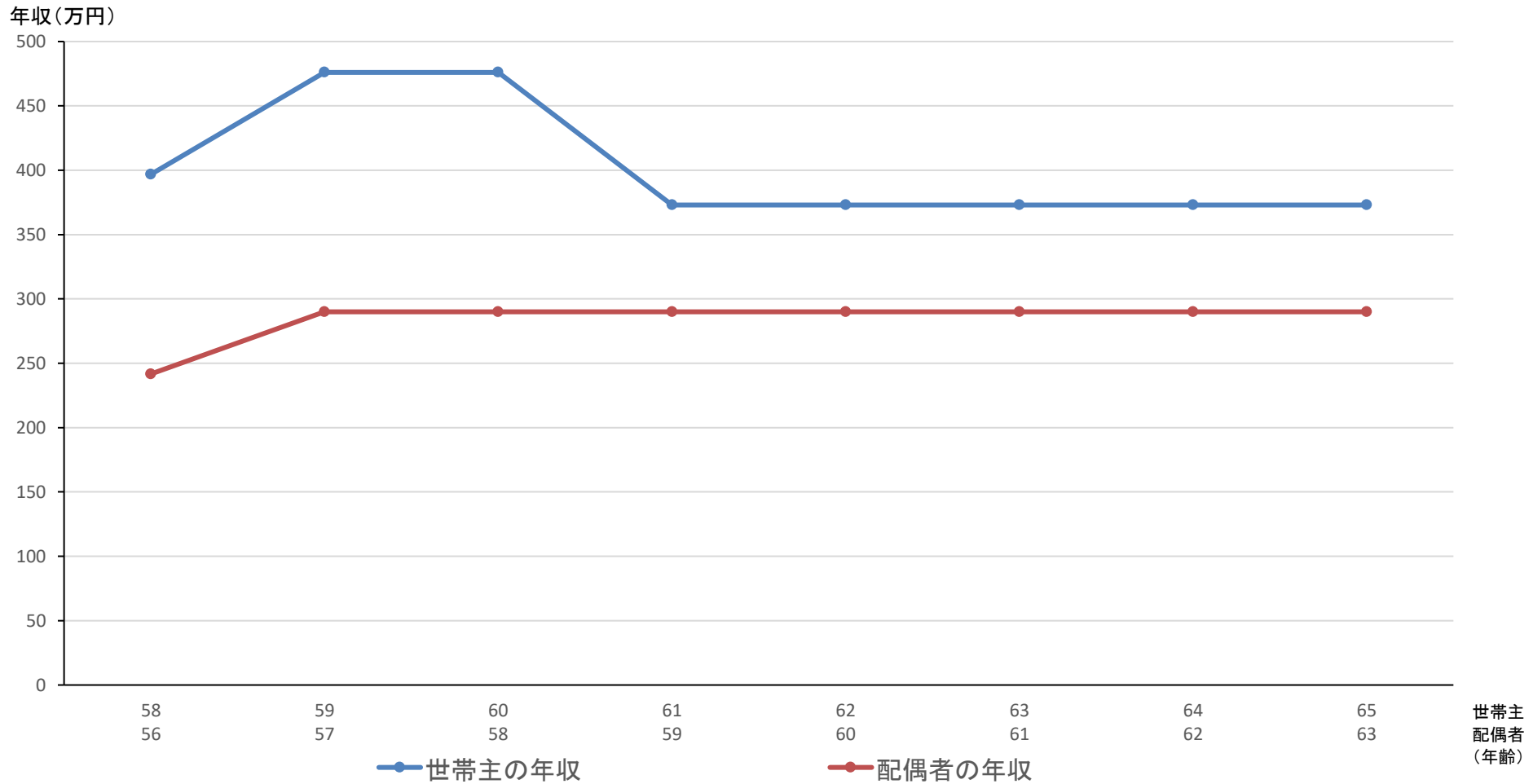
種類	受取年齢	受取金額	所:所得税 住:住民税	手取り額	備考
退職金	65歳	1,400万円	なし	1,400万円	勤続30年

●配偶者の退職金

種類	受取年齢	受取金額	所:所得税 住:住民税	手取り額	備考

■ 生涯の年収シミュレーション

前ページの内容をもとに計算した、年収の推移は次の通りです。
各年の具体的な年収金額は、あとのキャッシュフロー表のページをご覧ください。

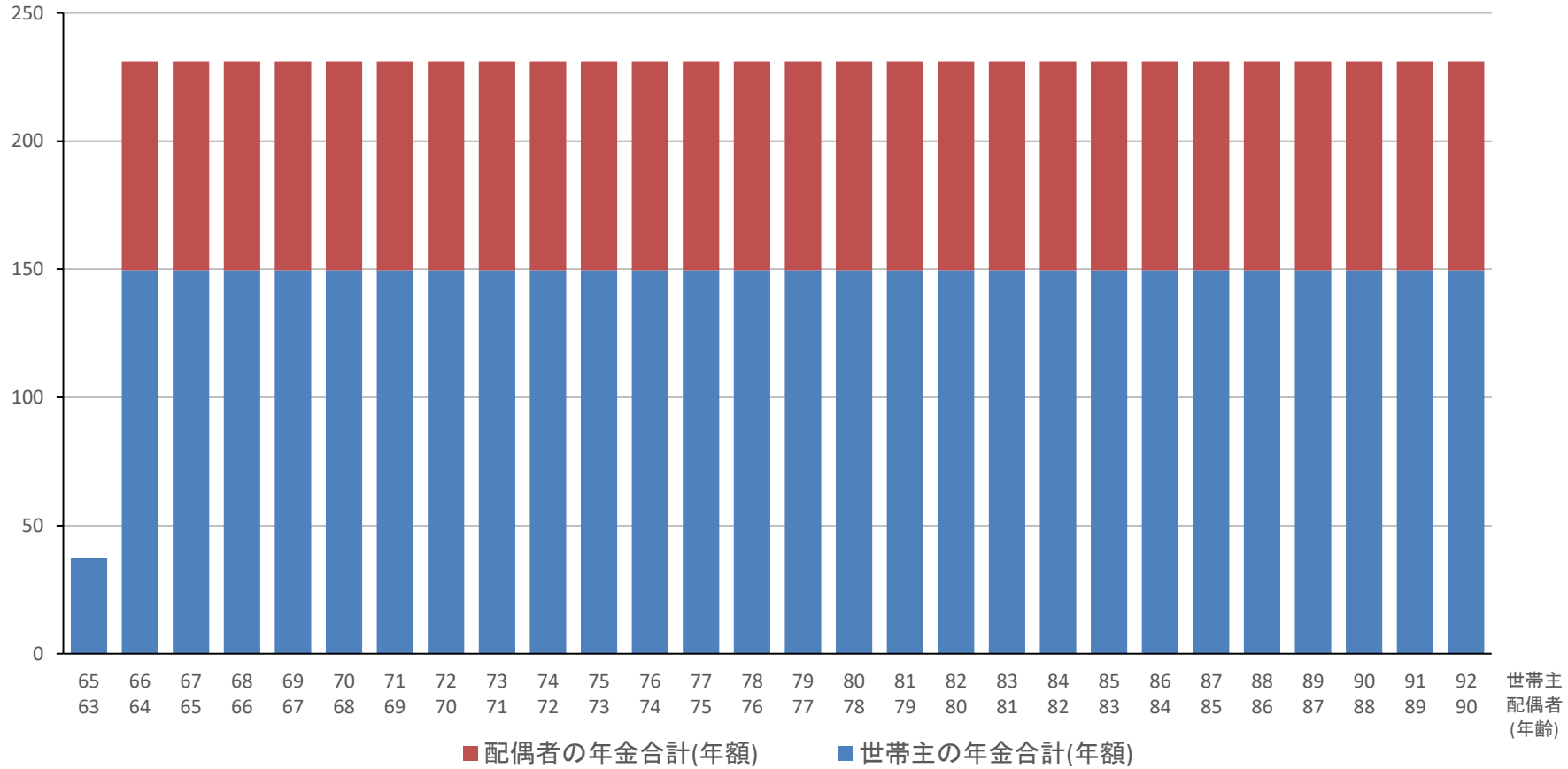


初年度は3月～12月までの10ヶ月分の金額となっています。

■ 老後の年金収入について

老後の重要な収入源となる年金を、毎年どれくらいもらえるかについて、まとめています。
各年の詳細な金額と内訳は、次ページでご確認ください。

年額(万円)



■ 老後の年金収入について(金額詳細)

(金額の単位:万円)

年齢	西暦	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044
年齢	世帯主	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85
	配偶者	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83
●公的年金																						
世帯主	基礎年金	19.9	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5
	厚生年金(共済年金)	17.5	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
世帯主の年金合計(年額)		37.4	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5
配偶者	基礎年金		71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9
	厚生年金(共済年金)		9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6
配偶者の年金合計(年額)			81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5
公的年金合計		37.4	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0
1ヶ月あたりの金額		3.1	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3

※年金を受け取れる年から2051年までの金額を表示しています。
 ※表示の年金額は、1か月ごとの金額を、各年ごとに集計した金額となっています。
 ※世帯主は、公的年金を65歳0ヶ月から受け取るものとします。
 ※配偶者は、公的年金を63歳0ヶ月から受け取るものとします。

■ 老後の年金収入について(金額詳細)

(金額の単位:万円)

西暦		2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	世帯主	86	87	88	89	90	91	92	
	配偶者	84	85	86	87	88	89	90	合計

● 公的年金

世帯主	基礎年金	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	2,166
	厚生年金(共済年金)	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	1,908
世帯主の年金合計(年額)		149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	4,074
配偶者	基礎年金	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	1,941
	厚生年金(共済年金)	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	259
配偶者の年金合計(年額)		81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	2,201

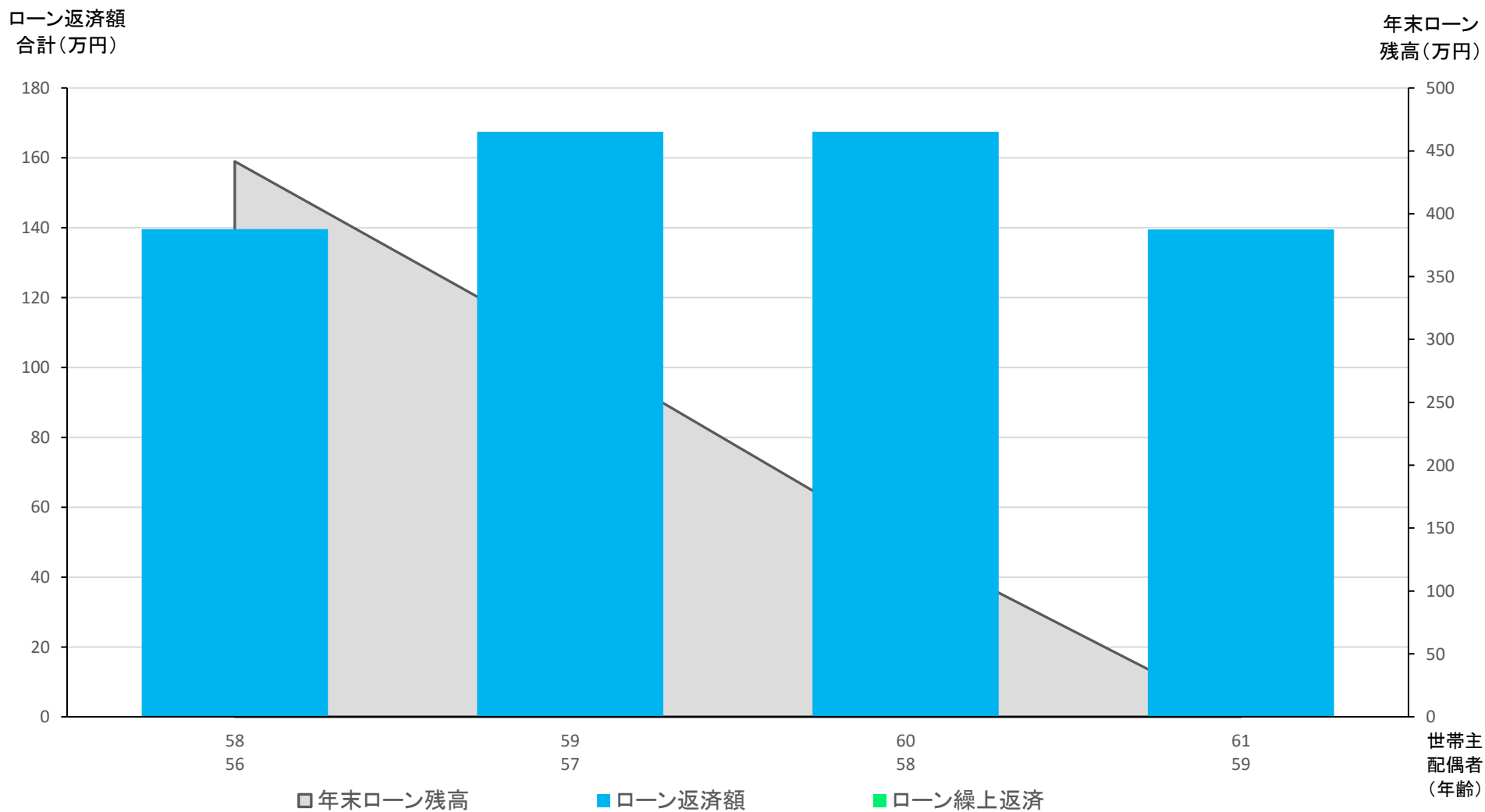
公的年金合計	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	6,274
1ヶ月あたりの金額	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	

■ 住まいのプラン

	説明	現在住んでいる自宅
	住まいの種類	持家
	居住開始	1990年11月 (世帯主31歳)
	居住終了	以後ずっと
賃貸・ 老人ホーム	家賃(管理費等込)	
	更新料(火災保険等込)	
持家	購入頭金	400万円
	住宅維持管理費	年間26万円
火災保険	保険会社	
	保険名	
	保険料	2万円(1年ごと支払い)
地震保険	保険料	なし
初期・ 最終	初期費用	なし
	退去/売却/処分時費用	なし
コスト	退去/売却/処分時収入	なし
ローン 返済1	ローンの名称	
	ローン額	2,600万円
	金利	当初30年間 5% (元利均等返済)
	繰上返済	なし
	ローン諸費用	なし
	団体信用生命保険	加入する
	ローン契約者	世帯主
	住宅ローン控除	なし

■ 毎年のローン返済額と住宅ローン残高の推移

住宅ローンの毎年の支払額と、年末時点のローン残高を表しています。
ローンの返済がいつごろまで続くのかも、ご確認ください。
各年の具体的な金額は、次ページでご確認ください。



■ 住宅ローン返済プラン

(金額単位:万円)

西暦		2017	2018	2019	2020	
年齢	世帯主	58	59	60	61	
	配偶者	56	57	58	59	合計
ローン返済額		139.6	167.5	167.5	139.5	614
ローン繰上返済						
ローン返済額合計		139.6	167.5	167.5	139.5	614
繰上げ返済手数料						
利息支払額		21.1	18.7	11.1	3.1	54
元金返済額		118.4	148.8	156.4	136.4	560
年末ローン残高		442	293	136	0	

世帯主年収	397	476	476	373	1,722
配偶者年収	242	290	290	290	1,112
年収の合計	638	766	766	663	2,833
ローン返済負担率	22%	22%	22%	21%	22%

※「ローン返済率」の計算式は、「ローン返済額合計÷年収の合計」です。この数値はローンの審査で重要視されます。

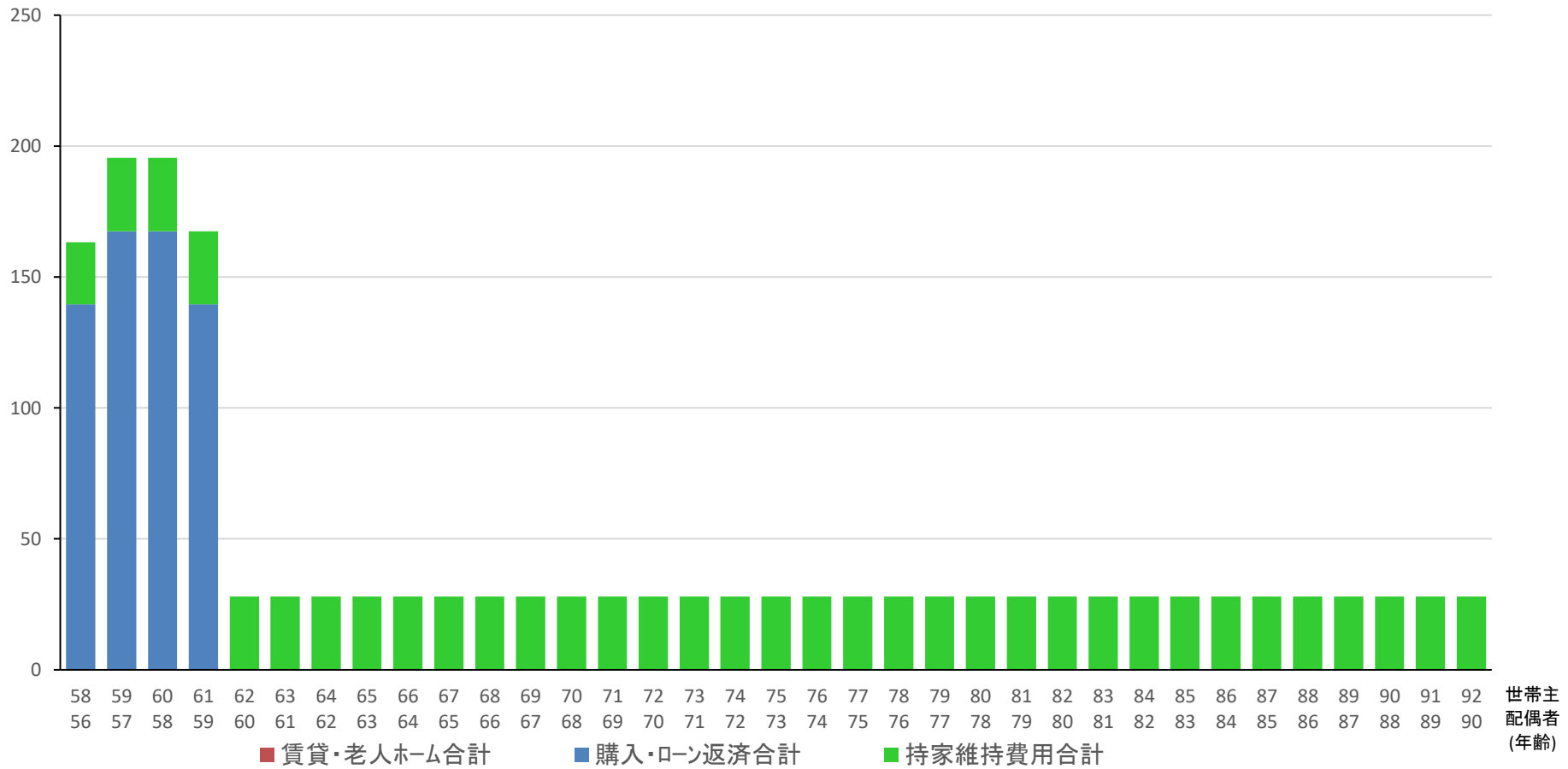
※住宅ローン返済額のうち、利息支払額と元金返済額との内訳は、表の最も右側に赤色の文字で記載しています。

初年度は3月～12月までの10ヶ月分の金額となっています。

■ 住まいにかかる費用

今後の住まいにかかる費用の推移です。
いつごろ、どれくらい住まいにお金がかかるのかを、把握しておきましょう。
毎年かかる費用の詳しい内訳と金額は、次ページでご確認ください。

住まい費用
合計(万円)



■ 住まいにかかる費用(金額詳細)

(金額単位: 万円)

西暦	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039
年齢	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
世帯主	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
配偶者	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78
家賃(管理費込)																							
更新料(諸費用込)																							
入居時初期費用																							
賃貸・老人ホーム合計																							
住宅購入頭金																							
住宅取得諸費用																							
住宅ローン諸費用																							
住宅ローン返済額	139.6	167.5	167.5	139.5																			
住宅ローン繰上返済																							
繰上返済手数料																							
購入・ローン返済合計	139.6	167.5	167.5	139.5																			
住宅維持管理費	21.7	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0
火災保険料	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
地震保険料																							
売却/処分時費用																							
持家維持費用合計	23.7	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
住宅費合計	163.3	195.5	195.5	167.5	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
世帯主の年収	396.7	476.0	476.0	373.0	373.0	373.0	373.0	373.0															
配偶者の年収	241.7	290.0	290.0	290.0	290.0	290.0	290.0	290.0															
世帯主老後年金								37.4	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5
配偶者老後年金									81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5
収入合計	638.4	766.0	766.0	663.0	663.0	663.0	663.0	700.4	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0
収入に占める住宅費	26%	26%	26%	25%	4%	4%	4%	4%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%

初年度は3月～12月までの10ヶ月分の金額となっています。

■ 住まいにかかる費用(金額詳細)

(金額単位:万円)

西暦	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	
世帯主	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	合計
配偶者													
家賃(管理費込)													
更新料(諸費用込)													
入居時初期費用													
賃貸・老人ホーム合計													
住宅購入頭金													
住宅取得諸費用													
住宅ローン諸費用													
住宅ローン返済額													614
住宅ローン繰上返済													
繰上返済手数料													
購入・ローン返済合計													614
住宅維持管理費	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	906
火災保険料	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	70
地震保険料													
売却/処分時費用													
持家維持費用合計	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	976
住宅費合計	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	1,590

世帯主の年収													3,214
配偶者の年収													2,272
世帯主老後年金	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	4,074
配偶者老後年金	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	2,201
収入合計	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	231.0	11,760
収入に占める住宅費	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	14%

■ 子供の教育費(金額詳細)

(金額の単位:万円)

西暦	
年齢	世帯主
	配偶者
	第1子
	第2子
教育費	第1子
	第2子
年間教育費合計(A)	
教育費累積額(B)	

以後の教育費は発生しません。(以後の教育費累計は0円です)

児童手当	第1子
	第2子
年間児童手当合計(C)	
児童手当累積額(D)	

年間差引額(A-C)
差引累計額(B-D)

■ 現在加入中、今後加入予定の保険一覧

保険 基本 情報	(会社名)	登録された保険は ありません
	保険商品名	
	保険種類	
	契約者	
	被保険者	
	契約開始	
	保険料	
	保険料払込期間	
死亡 保障	死亡保険金受取人	
	保険期間	
	死亡保険金額	
個人 年金	年金受取人	
	年金受取額	
	受取開始	
	受取期間	
満期 保険金	受取金額	
	受取時期	
一時金		
メモ		

■ 資産運用プラン

■ 資産運用

名称	老後資金で運用(20年だけ)
2017年3月時点の資産額	0万円
	※以下は世帯主の年齢
投資時期と金額	63歳(2022/1) まとまった資金500万円
運用利回り	全期間固定:年1%
取り崩し	一括で取り崩す(全額) 83歳の時(2042/12)

■ 確定拠出年金

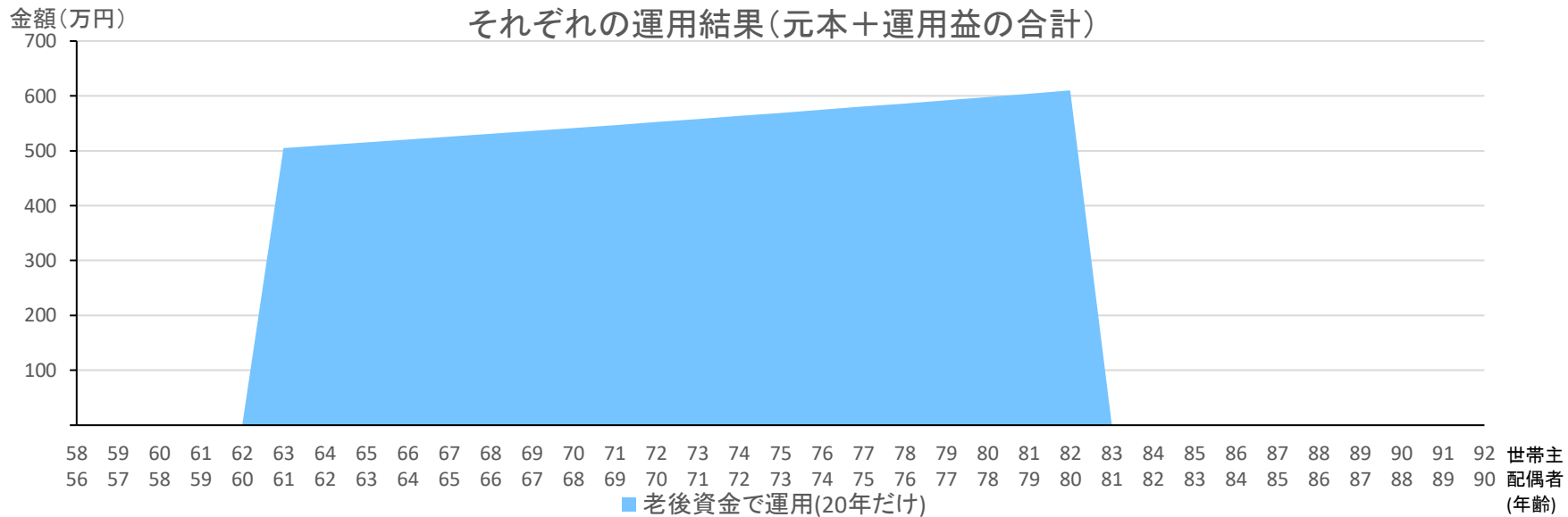
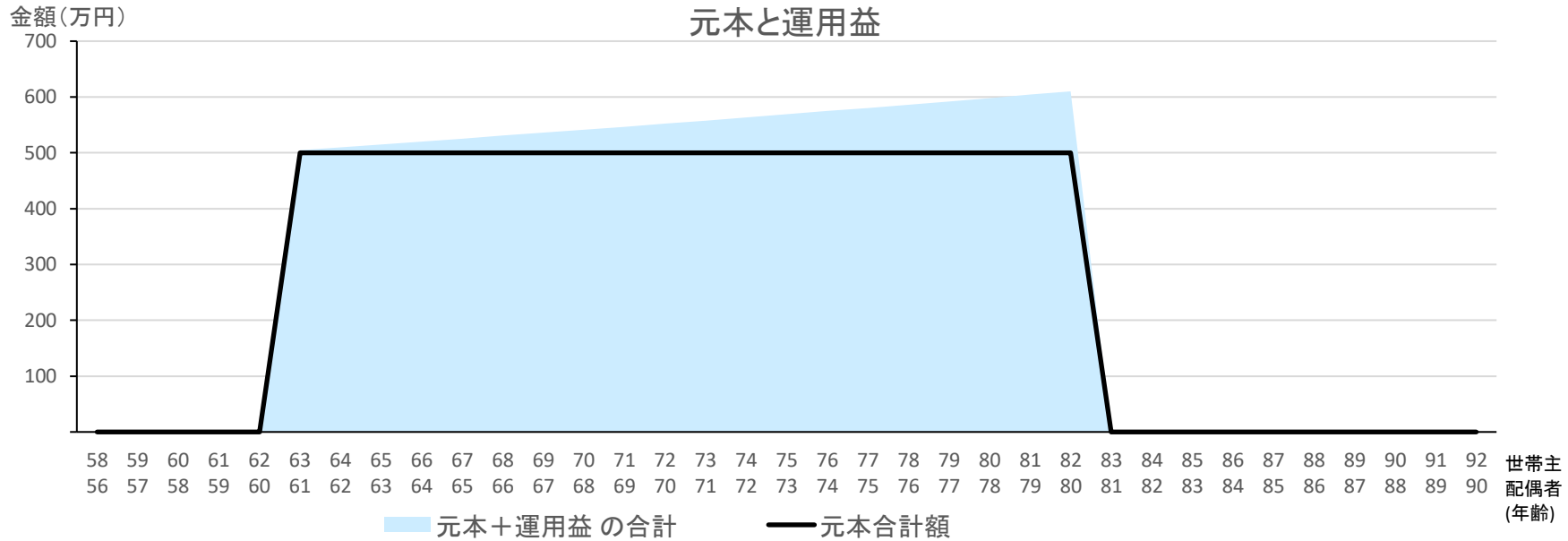
2017年3月時点の資産額	
今後の掛金(投資金額)	
運用利回り	
年金の受け取り	

※一括受取の場合、税金を引いた手取り額は「今後の働き方・年収・退職金について」のページに記載。

※年金形式で受取の場合、各年の受取金額は「老後の年金収入について(金額詳細)」のページに記載。

年金形式で受取中に利回りが低下した場合、設定年数より早くに資産全額を取り崩す結果になることがある。

■ 資産運用シミュレーション結果

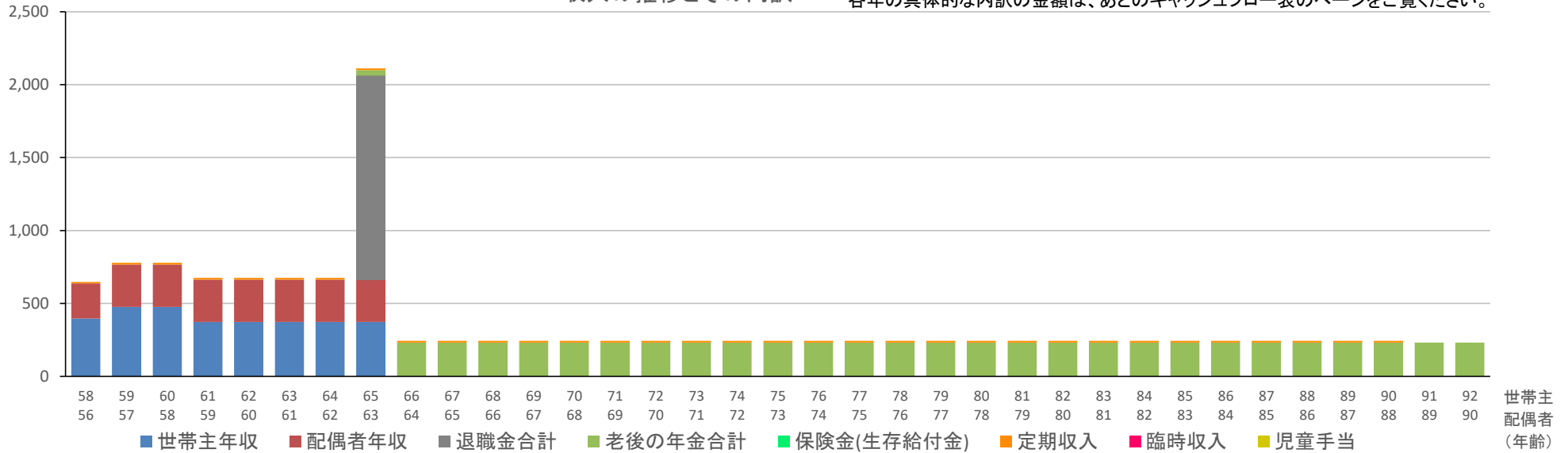


※上記グラフは、各年における年末時点の金額を表しています。

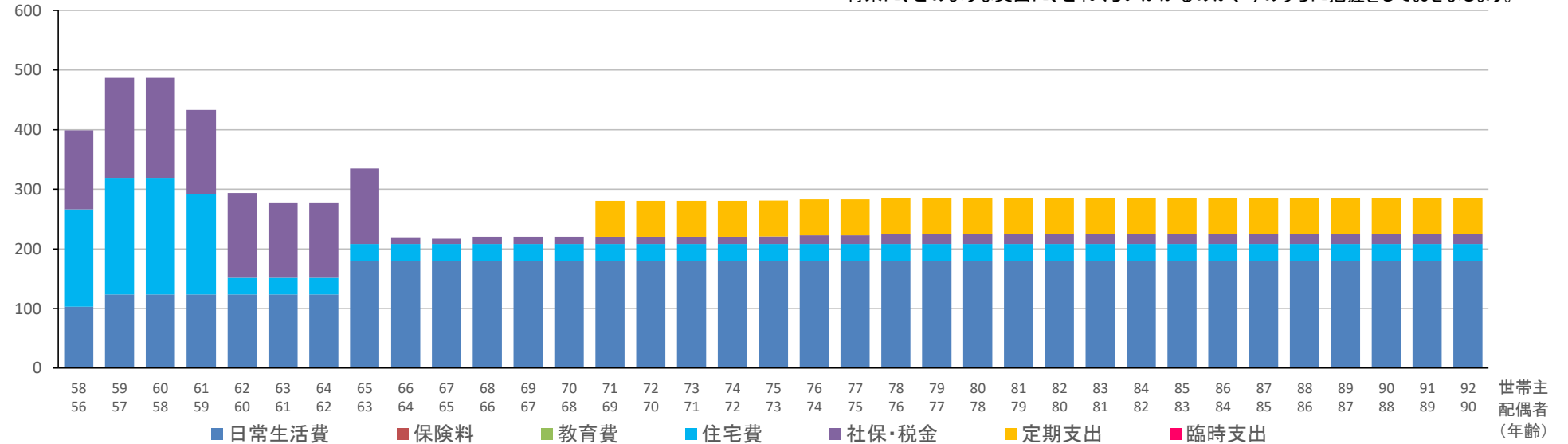
※分割で受取中に利回りが低下した場合、設定年数より早くに資産全額を取り崩す結果になることがあります。

■ 将来の収入と支出の推移グラフ

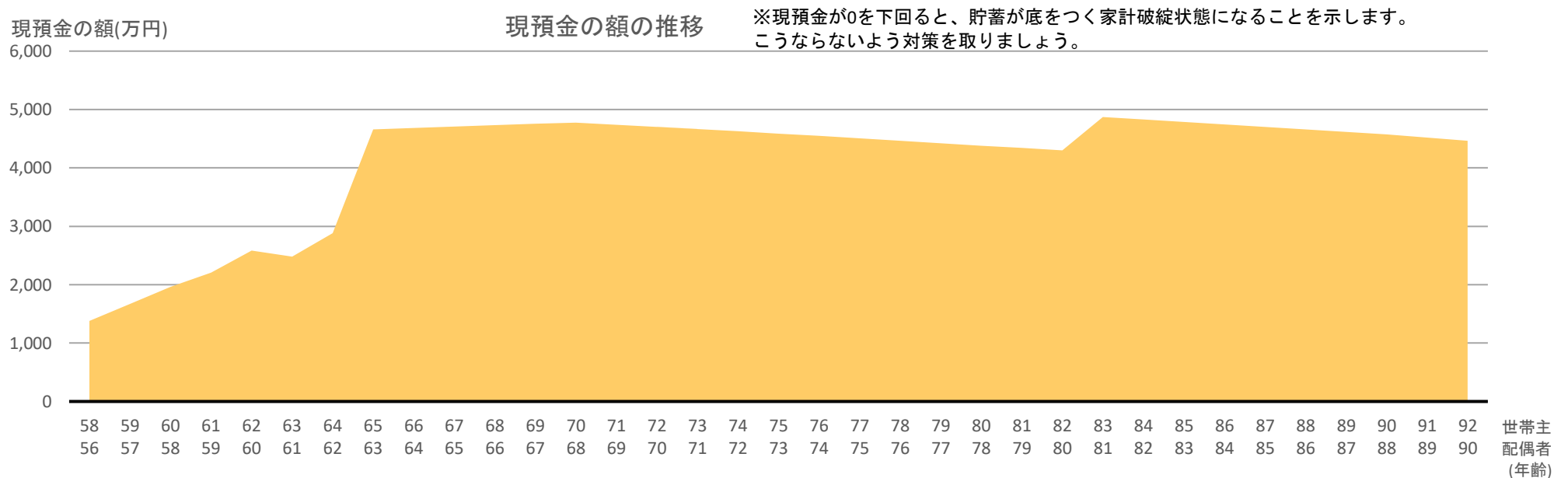
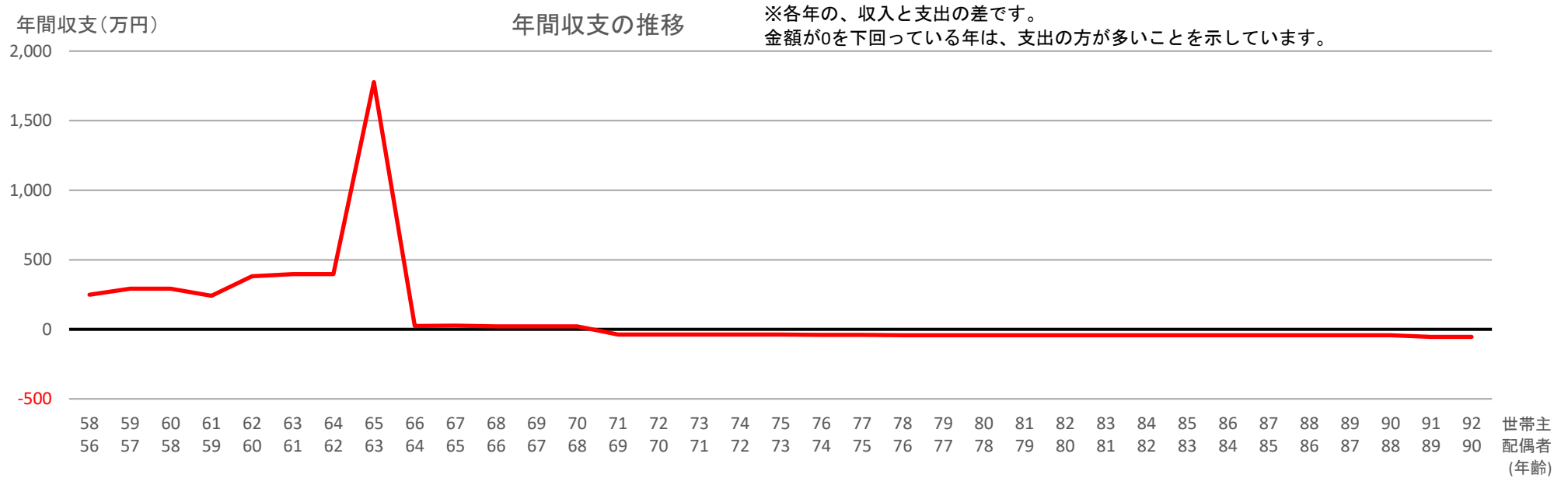
収入合計(万円)



支出合計(万円)

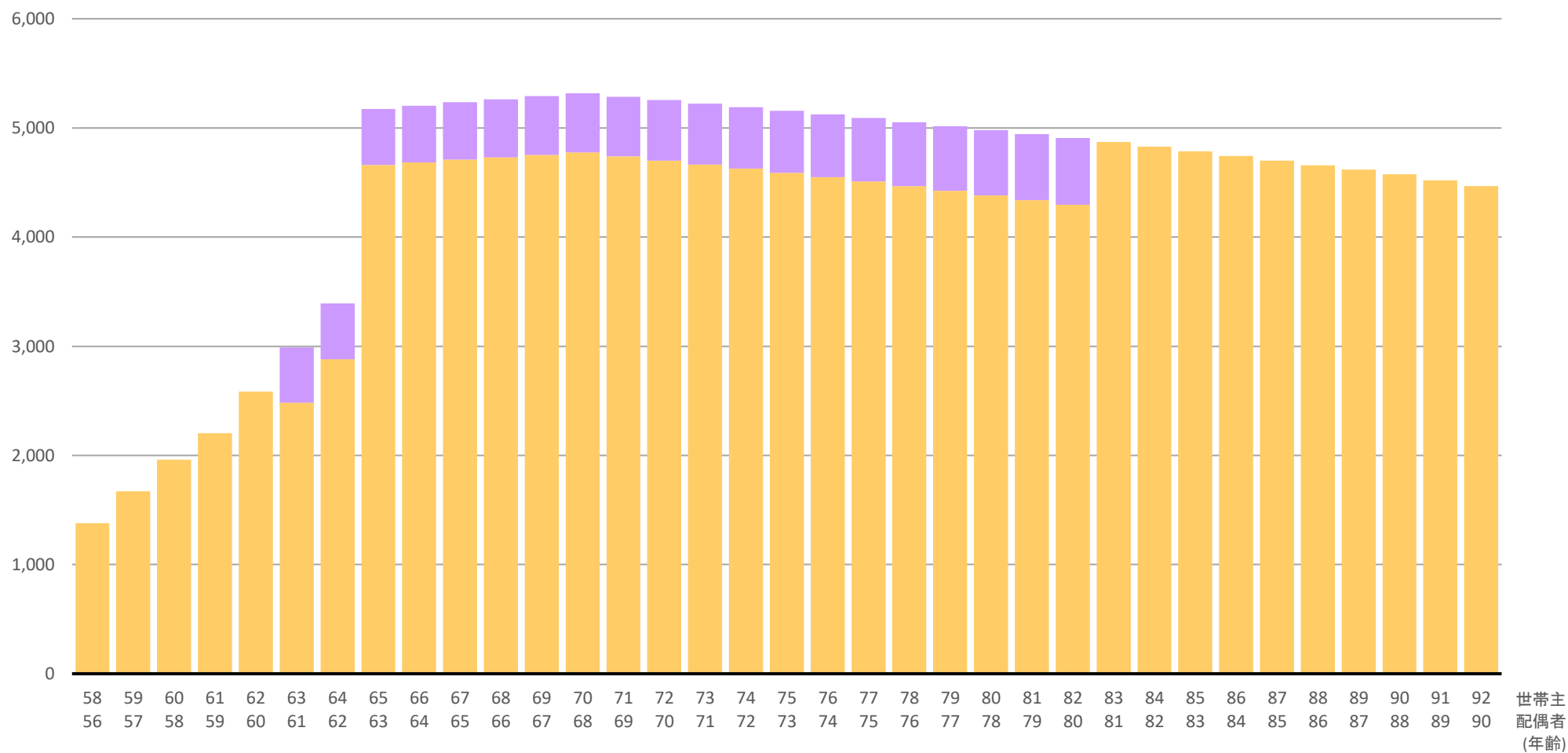


■ 年間収支と現預金額



■ 現預金・資産運用・確定拠出年金の資産額合計

金額(万円)



■ 現預金の額
 ■ 資産運用の額
 ■ 確定拠出年金(世帯主)
 ■ 確定拠出年金(配偶者)
 ■ 現預金不足時の全資産額合計
 ※このページのグラフは全て、各年の年末時点の資産額を表しています。

■ キャッシュフロー表(将来の予測収支)

(金額の単位:万円)

※小数点以下第1位を四捨五入して表示しているため、合計値に若干の差異が生じる場合があります。

西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
年齢	世帯主	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	
	配偶者	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	
	第1子	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	
	第2子	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	
年初の現預金の額		1,130	1,379	1,671	1,962	2,204	2,585	2,483	2,882	4,659	4,683	4,709	4,731	4,754	4,777	4,739	4,702	4,664	4,627	4,589	4,549	
勤労収入	世帯主年収	397	476	476	373	373	373	373	373													
	配偶者年収	242	290	290	290	290	290	290	290													
	退職金合計								1,400													
年金	老後の年金合計							37	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	
その他の収入	保険金(生存給付金)																					
	定期収入	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
	臨時収入																					
	児童手当																					
収入合計(A)		648	778	778	675	675	675	675	2,112	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	
3大支出	保険料																					
	教育費																					
	住宅費	163	196	196	168	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	
その他の支出	日常生活費	103	124	124	124	124	124	124	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	
	定期支出														60	60	60	60	60	60	60	
	臨時支出																					
社保税金	社会保険料	94	116	116	102	102	82	82	84	11	9	12	12	12	12	12	12	12	13	15	15	
	所得税・住民税等	39	51	51	40	40	43	43	43													
支出合計(B)		399	487	487	433	294	277	277	335	219	217	220	220	220	280	280	280	280	281	283	283	
年間収支(A-B)		249	291	291	242	381	398	398	1,778	24	26	23	23	23	-37	-37	-37	-37	-38	-40	-40	
資産運用:投資額(C)							500															
資産運用:取り崩し額(D)																						
資産運用:運用益							5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	
資産運用の資産額合計							505	510	515	520	526	531	536	541	547	552	558	563	569	575	581	
現預金の増減(A-B-C+D)		249	291	291	242	381	-102	398	1,778	24	26	23	23	23	-37	-37	-37	-37	-38	-40	-40	
現預金の利息																						
年末の現預金の額		1,379	1,671	1,962	2,204	2,585	2,483	2,882	4,659	4,683	4,709	4,731	4,754	4,777	4,739	4,702	4,664	4,627	4,589	4,549	4,509	

初年度は3月～12月までの10ヶ月分の金額となっています。

■ キャッシュフロー表(将来の予測収支)

(金額の単位:万円)

西暦		2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	世帯主	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	合計
	配偶者	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	
	第1子	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	
	第2子	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	
年初の現預金の額		4,509	4,467	4,424	4,382	4,340	4,297	4,871	4,829	4,786	4,744	4,701	4,659	4,617	4,574	4,520	
勤労 収入	世帯主年収																3,214
	配偶者年収																2,272
	退職金合計																1,400
年金	老後の年金合計	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	6,274
その 他の 収入	保険金(生存給付金)																
	定期収入	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			394
	臨時収入																
	児童手当																
収入合計(A)		243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	231	231	13,554
3大 支出	保険料																
	教育費																
	住宅費	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	1,590
その 他の 支出	日常生活費	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	5,885
	定期支出	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	1,320
	臨時支出																
社保 税金	社会保険料	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	1,190
	所得税・住民税等																350
支出合計(B)		285	285	285	285	285	285	285	285	285	285	285	285	285	285	285	10,335
年間収支(A-B)		-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-54	-54	3,219
資産運用:投資額(C)																	500
資産運用:取り崩し額(D)							616										616
資産運用:運用益		6	6	6	6	6	6										116
資産運用の資産額合計		586	592	598	604	610											
現預金の増減(A-B-C+D)		-42	-42	-42	-42	-42	574	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-42	-54	-54	3,335
現預金の利息																	
年末の現預金の額		4,467	4,424	4,382	4,340	4,297	4,871	4,829	4,786	4,744	4,701	4,659	4,617	4,574	4,520	4,465	

遺族の家計分析結果

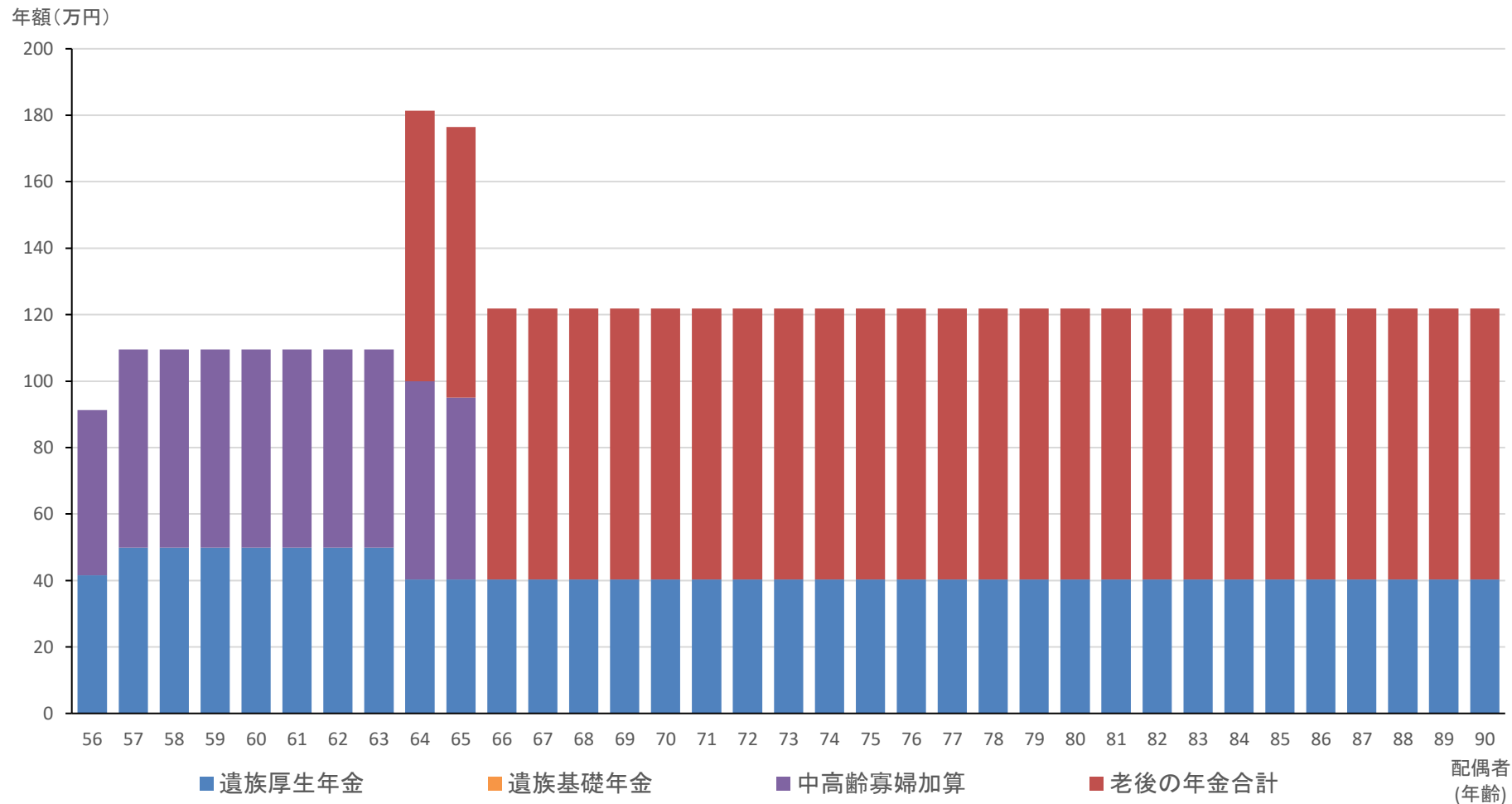
世帯主に、万が一のことがあった場合

世帯主に、万が一のことがあった場合における、ご遺族の収入や支出、資金繰り(キャッシュフロー)の推移を分析しました。次ページから、収入、支出、遺族年金、資金繰りなど項目ごとに分析結果をまとめています。

万が一のことがあった場合にも、残された遺族の生活が保障できているかを確認し、問題点がある場合には、その対策もしっかり立てておきましょう。

■ 配偶者が受け取る、遺族年金と老後年金

2017年3月に、世帯主に万が一のことがあった場合に受け取る年金についてまとめています。
遺族年金だけではなく、配偶者の老後の公的年金についてもまとめています。
各年の金額とその内訳は、次ページをご覧ください。



■ 配偶者が受け取る、遺族年金と老後年金(金額詳細)

(金額の単位:万円)

		西暦	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039
年齢	配偶者		56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78
	第1子		27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
	第2子		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
遺族年金	遺族基礎年金																								
	遺族厚生年金		41.6	49.9	49.9	49.9	49.9	49.9	49.9	49.9	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3
	中高齢寡婦加算		49.7	59.6	59.6	59.6	59.6	59.6	59.6	59.6	59.6	54.7													
	遺族年金合計		91.3	109.5	109.5	109.5	109.5	109.5	109.5	109.5	99.9	95.0	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3
配偶者 老後の 年金	基礎年金										71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9
	厚生年金(共済年金)										9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6
	老後の年金合計										81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5
受取年金総額			91.3	109.5	109.5	109.5	109.5	109.5	109.5	109.5	181.4	176.5	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8
月額換算				9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	15.1	14.7	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2

※配偶者は、老後の公的年金を63歳0ヶ月から受け取るものとします。

表示の年金額は、1か月ごとの金額を、各年ごとに集計した金額となっています。
 老後に厚生年金を受け取ると、その金額に応じて遺族厚生年金の金額が減額となる場合があります。
 (年金の支給ルール上、このような調整があります)
 初年度は3月～12月までの10ヶ月分となっています。

■ 配偶者が受け取る、遺族年金と老後年金(金額詳細)

(金額の単位:万円)

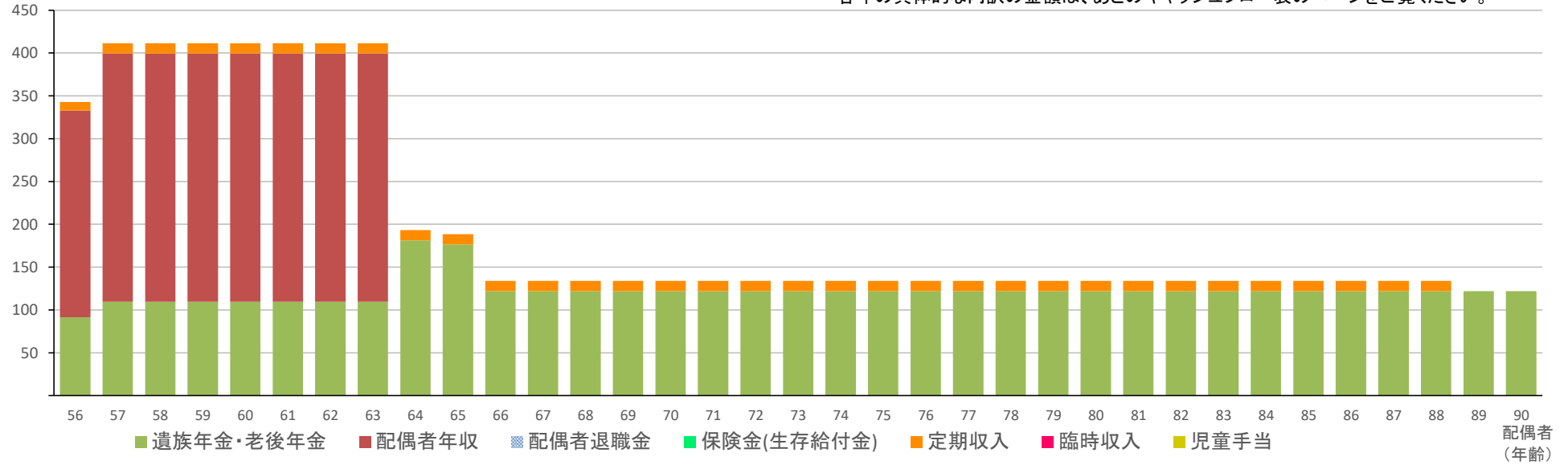
西暦		2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	配偶者	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	合計
	第1子	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	
	第2子	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	
遺族年金	遺族基礎年金													
	遺族厚生年金	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	1,479
	中高齢寡婦加算													581
	遺族年金合計	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	40.3	2,060
配偶者 老後の 年金	基礎年金	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	1,941
	厚生年金(共済年金)	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	259
	老後の年金合計	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	2,201
受取年金総額		121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	121.8	4,261
月額換算		10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	10.2	

■ 遺族の収入と支出の推移グラフ(世帯主に万が一のことがあった場合)

収入合計(万円)

収入の推移とその内訳(死亡保険金・退職金は除く)

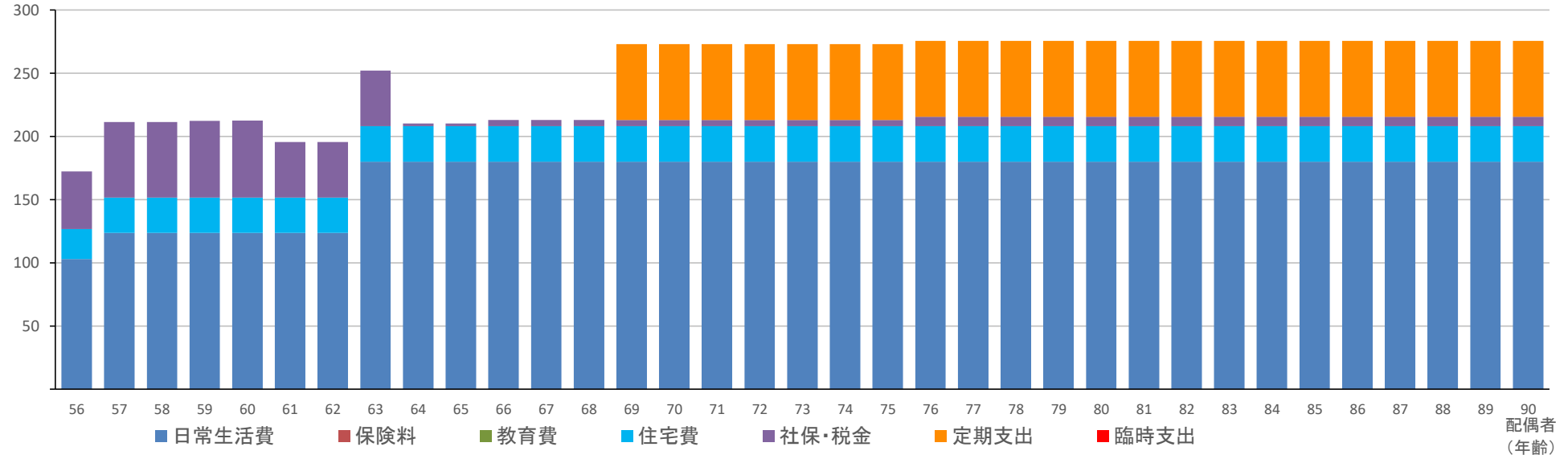
人生において、どのような収入・支出が多いのか、色の多さで直感的に確認できます。各年の具体的な内訳の金額は、あとのキャッシュフロー表のページをご覧ください。



支出合計(万円)

支出の推移とその内訳(葬儀・お墓の費用を除く)

将来に、どのような支出に、どれくらいかかるのか、今のうちに把握をしておきましょう。



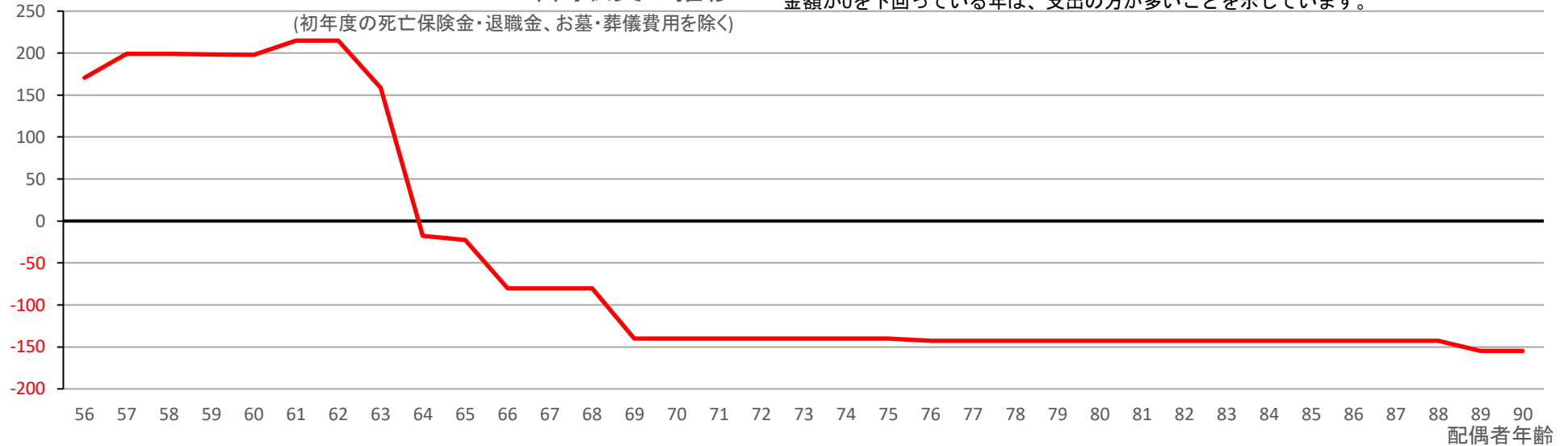
■ 遺族の年間収支と現預金額(世帯主に万が一のことがあった場合)

年間収支(万円)

年間収支の推移

※各年の、収入と支出の差です。

金額が0を下回っている年は、支出の方が多いいことを示しています。

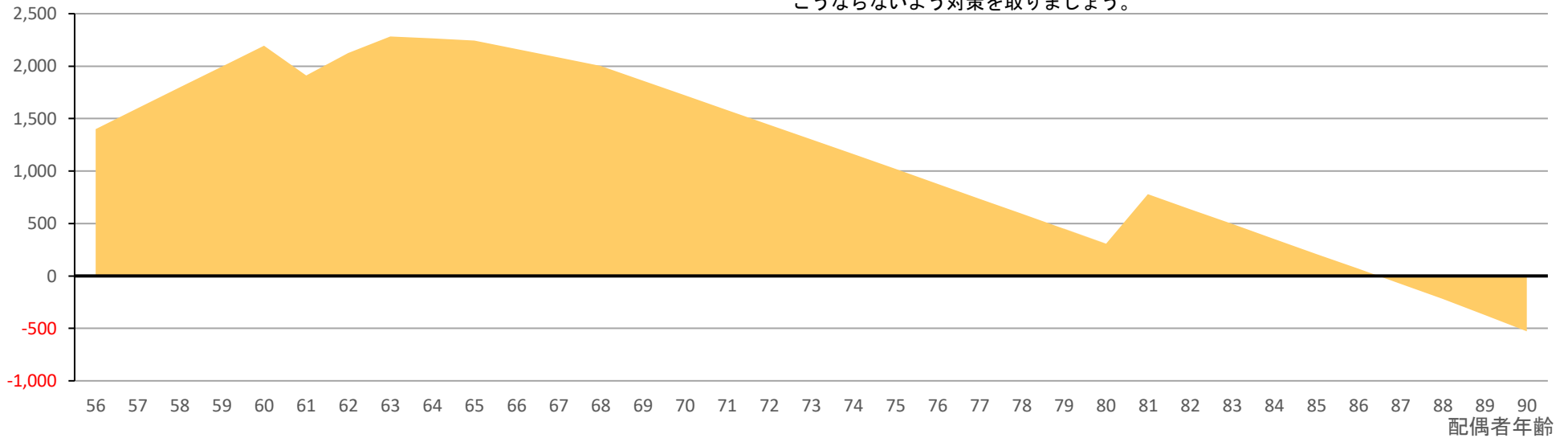


現預金の額(万円)

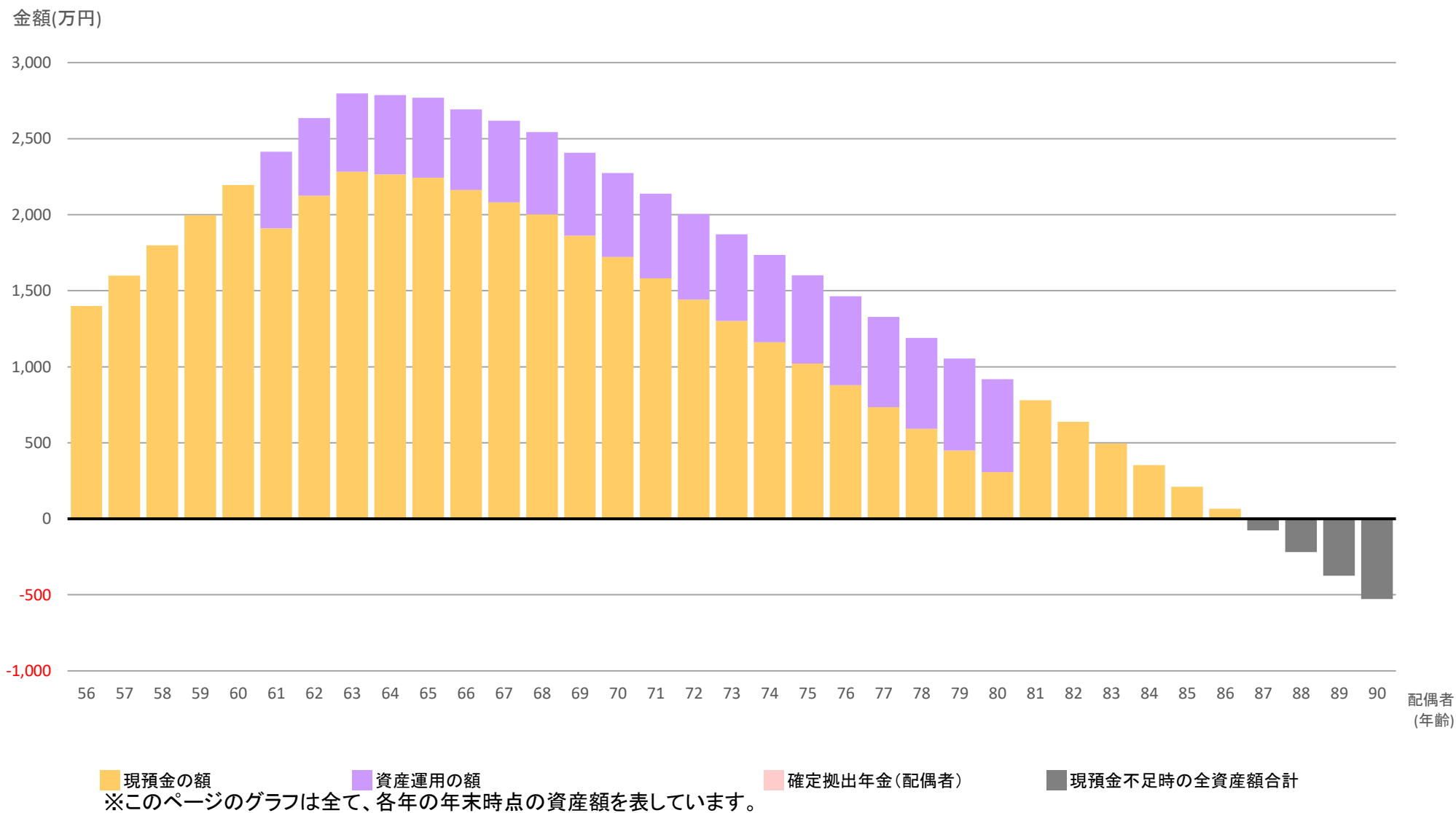
現預金の額の推移

※現預金が0を下回ると、貯蓄が底をつく家計破綻状態になることを示します。

こうならないよう対策を取りましょう。



■ 現預金・資産運用・確定拠出年金の資産額合計(世帯主に万が一のことがあった場合)



【ご注意】現預金の額が、途中で0を下回っています。
支出が多すぎないか、また資産運用にお金を投じすぎているかを確認してください。

■ 遺族キャッシュフロー表(世帯主に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

※小数点以下第1位を四捨五入して表示しているため、合計値に若干の差異が生じる場合があります。

西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
年齢	配偶者	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	
	第1子	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	
	第2子	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	
年初の現預金の額		1,130	1,400	1,599	1,798	1,996	2,194	1,909	2,124	2,283	2,265	2,242	2,162	2,082	2,002	1,862	1,721	1,581	1,441	1,301	1,161	
勤労収入	配偶者年収	242	290	290	290	290	290	290	290													
	配偶者退職金																					
年金	遺族年金・老後年金	91	110	110	110	110	110	110	110	181	177	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	
その他の収入	保険金(生存給付金)																					
	定期収入	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
	臨時収入																					
	死亡保険金・退職金 児童手当	600																				
収入合計(A)		943	412	412	412	412	412	412	412	193	189	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	
3大支出	保険料																					
	教育費																					
	住宅費	24	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	
その他の支出	日常生活費	103	124	124	124	124	124	124	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	
	定期支出														60	60	60	60	60	60	60	
	臨時支出																					
	葬儀・お墓の費用	501	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
社保税金	社会保険料	34	45	45	46	46	26	26	26	2	2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	所得税・住民税等	12	15	15	15	15	18	18	18													
支出合計(B)		673	212	212	213	213	197	197	253	211	211	214	214	214	274	274	274	274	274	274	274	
年間収支(A-B)		270	199	199	198	198	215	215	159	-18	-23	-80	-80	-80	-140	-140	-140	-140	-140	-140	-140	
資産運用:投資額(C)		500																				
資産運用:取り崩し額(D)																						
資産運用:運用益							5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	
資産運用の資産額合計							505	510	515	520	526	531	536	541	547	552	558	563	569	575	581	
現預金の増減(A-B-C+D)		270	199	199	198	198	-285	215	159	-18	-23	-80	-80	-80	-140	-140	-140	-140	-140	-140	-140	
現預金の利息																						
年末の現預金の額		1,400	1,599	1,798	1,996	2,194	1,909	2,124	2,283	2,265	2,242	2,162	2,082	2,002	1,862	1,721	1,581	1,441	1,301	1,161	1,020	

初年度は3月～12月までの10ヶ月分のみです。

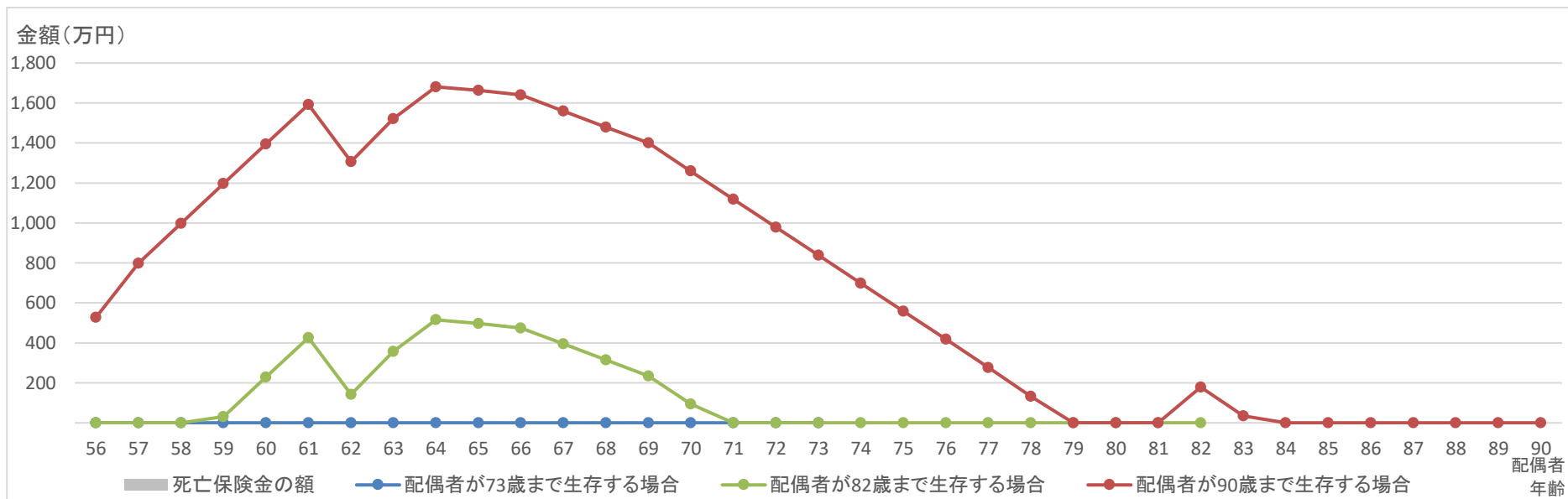
■ 遺族キャッシュフロー表(世帯主に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

西暦		2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	配偶者	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	合計
	第1子	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	
	第2子	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	
年初の現預金の額		1,020	878	735	592	450	307	780	638	495	352	210	67	-76	-219	-373	
勤労収入	配偶者年収																2,272
	配偶者退職金																
年金	遺族年金・老後年金	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	4,261
その他の収入	保険金(生存給付金)																
	定期収入	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	394
	臨時収入																
	死亡保険金・退職金 児童手当																600
収入合計(A)		134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	122	122	7,526
3大支出	保険料																
	教育費																
	住宅費	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	976
その他の支出	日常生活費	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	5,885
	定期支出	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	1,320
	臨時支出																
	葬儀・お墓の費用	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	535
社保税金	社会保険料	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	460
	所得税・住民税等																125
支出合計(B)		277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	9,301
年間収支(A-B)		-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-155	-155	-1,774
資産運用:投資額(C)																	500
資産運用:取り崩し額(D)								616									616
資産運用:運用益		6	6	6	6	6	6										116
資産運用の資産額合計		586	592	598	604	610											
現預金の増減(A-B-C+D)		-143	-143	-143	-143	-143	474	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-143	-155	-155	-1,658
現預金の利息																	
年末の現預金の額		878	735	592	450	307	780	638	495	352	210	67	-76	-219	-373	-528	

■ 遺族の必要保障額(世帯主に万が一のことがあった場合)

世帯主が今時点で亡くなったとし、以後遺族が計画通りの生活を送った場合に、将来不足する生活費(必要保障額)を示しています。複数のグラフを表示していますが、遺族が長生きするほど、必要保障額は増える傾向があります。金額の具体的な計算根拠は、次ページをご覧ください。



※世帯主死亡時点での配偶者の年齢を表します

■ 配偶者が73歳まで生存する場合

D 必要保障額 (生活費不足額)	0万円
E 死亡保険金の額	0万円
F 保障の不足額	0万円

■ 配偶者が82歳まで生存する場合

D 必要保障額 (生活費不足額)	0万円
E 死亡保険金の額	0万円
F 保障の不足額	0万円

■ 配偶者が90歳まで生存する場合

D 必要保障額 (生活費不足額)	528万円
E 死亡保険金の額	0万円
F 保障の不足額	528万円

※各金額の説明

D: 世帯主死亡後に、遺族の生活で不足する金額

E: 世帯主死亡後に得られる、保険金の額

F: 保険金でも不足する、遺族の生活費

【注意】世帯主と配偶者がともに生存時に、途中で現預金が0を下回るシミュレーション結果の場合、このページの2年目以降の「D:必要保障額」の数値は信頼度の低いものとなります。その場合は「年間収支と資産残高」のページで家計が改善するよう、対策を先にとってください。

■ 遺族の必要保障額(世帯主に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

西暦	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	
年齢	配偶者	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79

■ 配偶者が73歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	5105	4432	4220	4007	3794	3581	2884	2687	2434	2223	2012	1798	1584	1370	1096	822	548	274						
B	遺族の収入合計	5276	4333	3921	3510	3098	2687	2275	1864	1452	1259	1070	937	803	669	535	401	268	134						
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130						
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

■ 配偶者が82歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	7589	6915	6703	6491	6278	6064	5367	5171	4918	4707	4496	4282	4068	3854	3580	3306	3032	2758	2484	2210	1936	1659	1383	1106
B	遺族の収入合計	7096	6153	5742	5330	4919	4507	4096	3684	3273	3079	2891	2757	2623	2489	2356	2222	2088	1954	1820	1687	1553	1419	1285	1151
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0	31	229	427	142	357	515	497	475	394	314	234	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 配偶者が90歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	9801	9127	8915	8703	8490	8276	7579	7383	7130	6919	6708	6494	6280	6066	5792	5518	5244	4970	4696	4422	4148	3871	3595	3318
B	遺族の収入合計	8143	7200	6788	6377	5965	5554	5142	4731	4319	4126	3937	3803	3670	3536	3402	3268	3134	3001	2867	2733	2599	2465	2332	2198
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	528	798	997	1196	1394	1592	1307	1522	1681	1663	1640	1560	1480	1400	1260	1119	979	839	699	558	418	276	133	0
E	死亡保険金の額																								

- A: 世帯主死亡後から、配偶者が指定年齢まで生存した時の支出合計額。遺族キャッシュフロー表の支出合計額をさらに合計。
 B: 世帯主死亡後から、配偶者が指定年齢まで生存した時の収入合計額。遺族キャッシュフロー表の収入合計額と資産運用益の合計額。
 ※ただし、死亡保険金は除きます。
 C: 現時点での現預金の額。キャッシュフロー表の1年目の年初の現預金額と同じ金額。
 D: 遺族の生活で不足する金額。A-B-Cの計算結果。
 E: 世帯主死亡時に得られる保険金の金額

■ 遺族の必要保障額(世帯主に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

西暦	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	配偶者	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90

■ 配偶者が73歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計
B	遺族の収入合計
C	現在の現預金額
D	必要保障額 (生活費不足額)

■ 配偶者が82歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	830	553	277
B	遺族の収入合計	1018	884	134
C	現在の現預金額	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0

■ 配偶者が90歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	3042	2765	2489	2212	1936	1659	1383	1106	830	553	277
B	遺族の収入合計	2064	1930	1180	1046	913	779	645	511	377	244	122
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	178	36	0	0	0	0	0	0	0
E	死亡保険金の額											

遺族の家計分析結果 その2

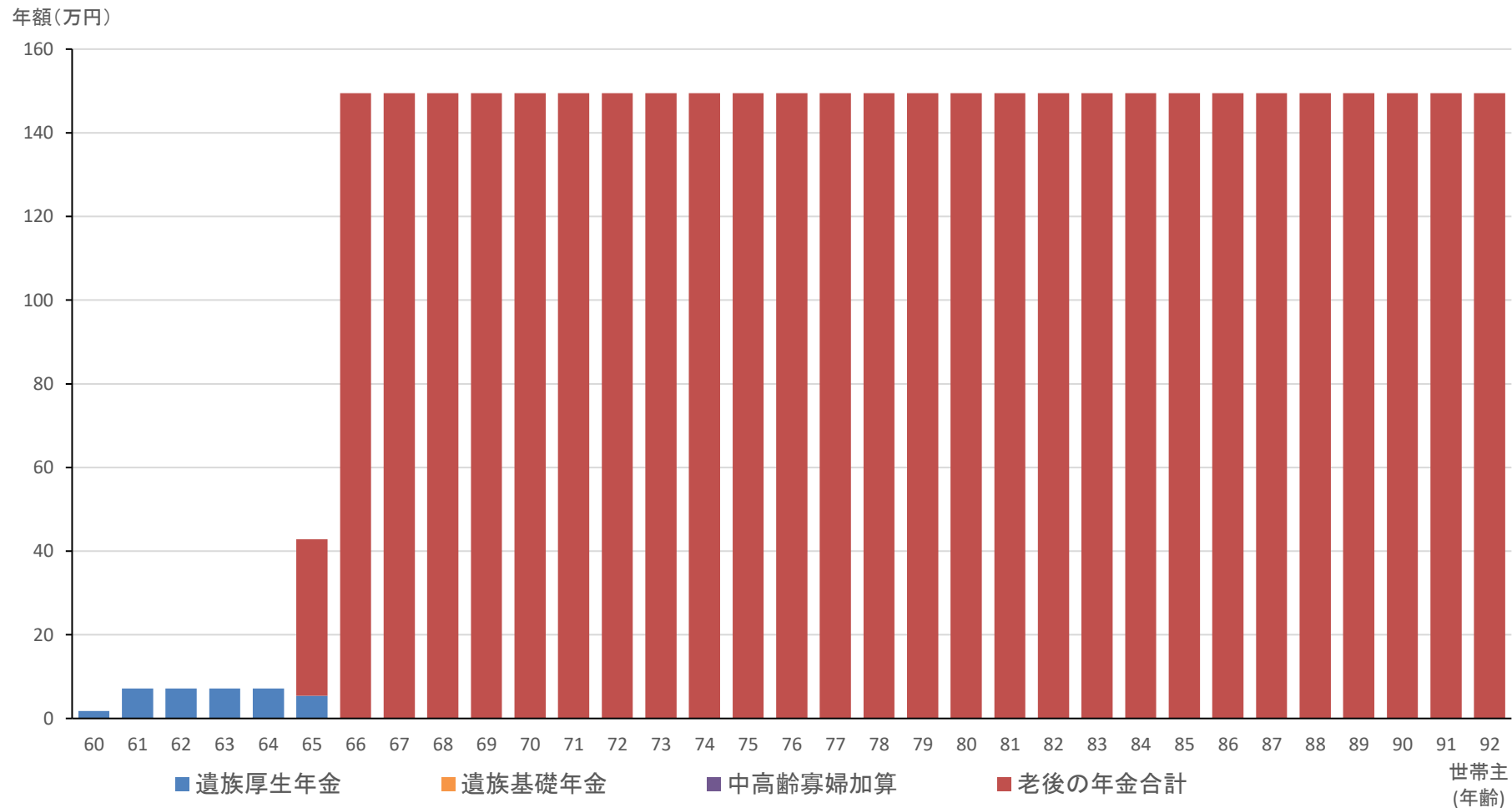
配偶者に、万が一のことがあった場合

配偶者に、万が一のことがあった場合における、ご遺族の収入や支出、資金繰り(キャッシュフロー)の推移を分析しました。次ページから、収入、支出、遺族年金、資金繰りなど項目ごとに分析結果をまとめています。

万が一のことがあった場合にも、残された遺族の生活が保障できているかを確認し、問題点がある場合には、その対策もしっかり立てておきましょう。

■ 世帯主が受け取る、遺族年金と老後年金

2017年3月に、配偶者に万が一のことがあった場合に受け取る年金についてまとめています。
遺族年金だけではなく、世帯主の老後の公的年金についてもまとめています。
各年の金額とその内訳は、次ページをご覧ください。



■ 世帯主が受け取る、遺族年金と老後年金(金額詳細)

(金額の単位:万円)

		西暦	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041
年齢	世帯主		60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82
	第1子		29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51
	第2子		27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
遺族年金	遺族基礎年金																								
	遺族厚生年金		1.8	7.2	7.2	7.2	7.2	5.4																	
	中高齢寡婦加算																								
	遺族年金合計		1.8	7.2	7.2	7.2	7.2	5.4																	
世帯主 老後の 年金	基礎年金							19.9	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5
	厚生年金(共済年金)							17.5	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
	老後の年金合計							37.4	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5
受取年金総額			1.8	7.2	7.2	7.2	7.2	42.8	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5
月額換算			0.2	0.6	0.6	0.6	0.6	3.6	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5

※世帯主は、老後の公的年金を65歳0ヶ月から受け取るものとします。

表示の年金額は、1か月ごとの金額を、各年ごとに集計した金額となっています。
 老後に厚生年金を受け取ると、その金額に応じて遺族厚生年金の金額が減額となる場合があります。
 (年金の支給ルール上、このような調整があります)
 初年度は3月～12月までの10ヶ月分のみとなっています。

■ 世帯主が受け取る、遺族年金と老後年金(金額詳細)

(金額の単位:万円)

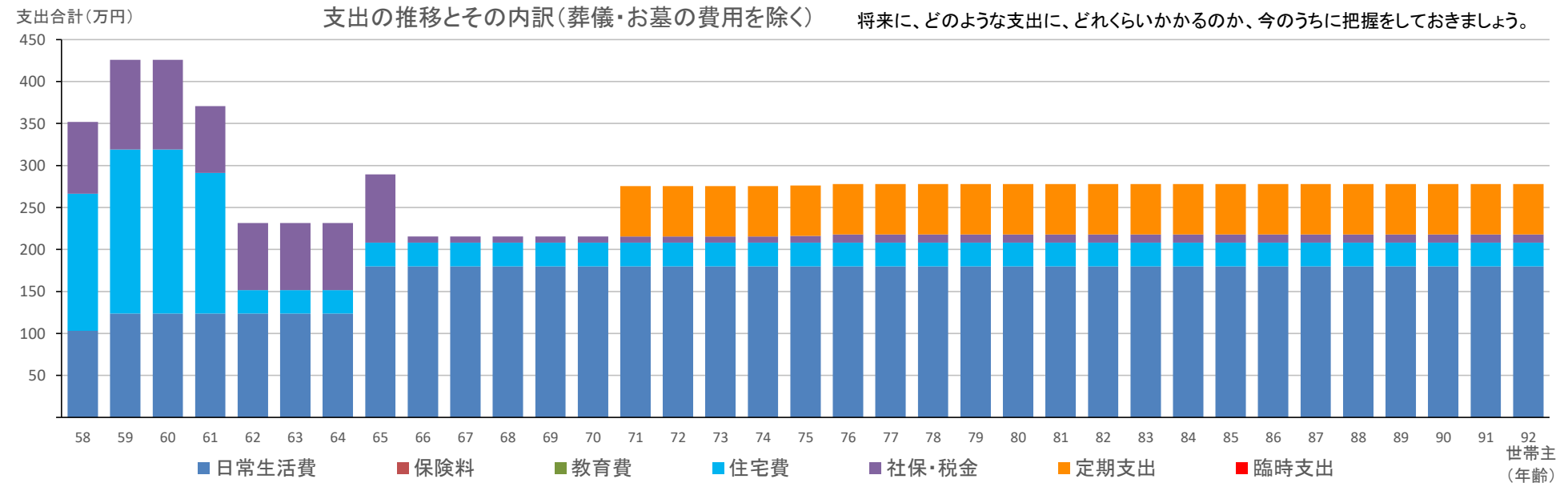
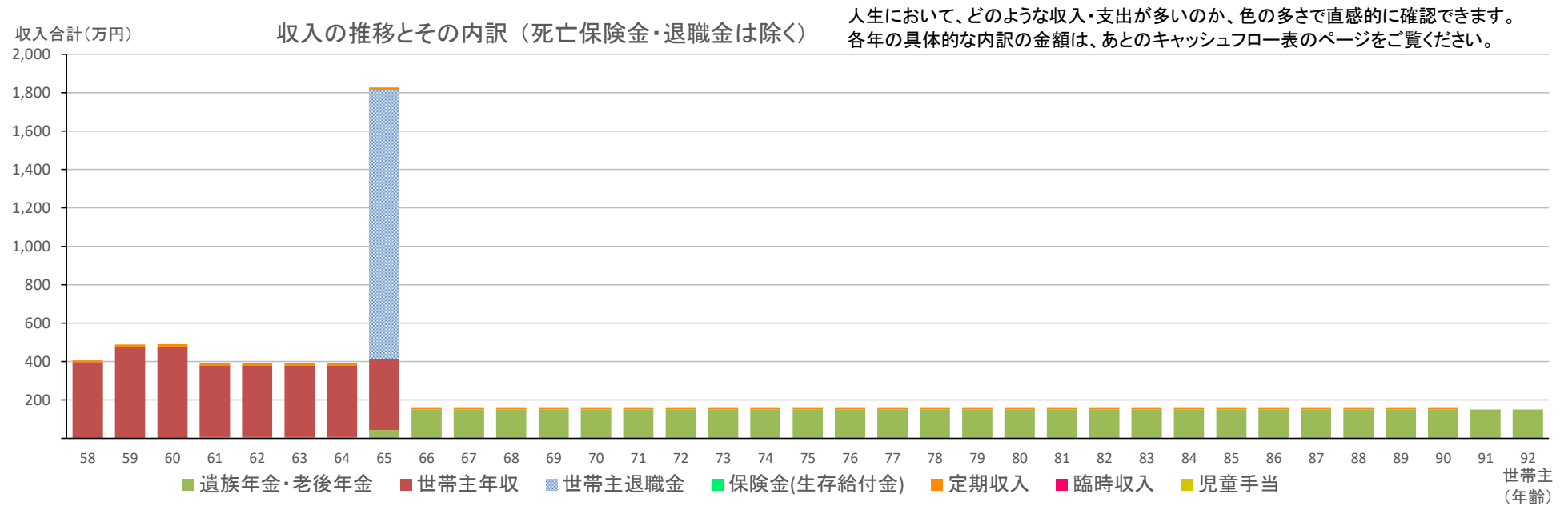
西暦		2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	世帯主	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	合計
	第1子	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	
	第2子	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	

遺族年金	遺族基礎年金											
	遺族厚生年金											36
	中高齢寡婦加算											
	遺族年金合計											36

世帯主 老後の年金	基礎年金	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	2,166
	厚生年金(共済年金)	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	1,908
	老後の年金合計	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	4,074

受取年金総額	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	4,110
月額換算	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	

■ 遺族の収入と支出の推移グラフ(配偶者に万が一のことがあった場合)



■ 遺族の年間収支と現預金額(配偶者に万が一のことがあった場合)

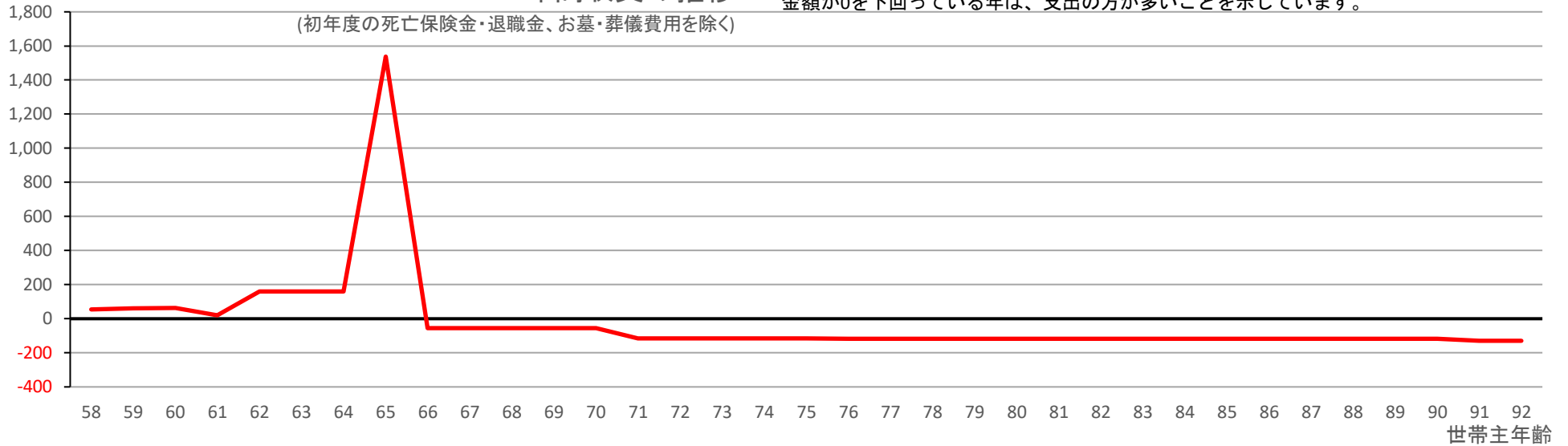
年間収支(万円)

年間収支の推移

(初年度の死亡保険金・退職金、お墓・葬儀費用を除く)

※各年の、収入と支出の差です。

金額が0を下回っている年は、支出の方が多いことを示しています。

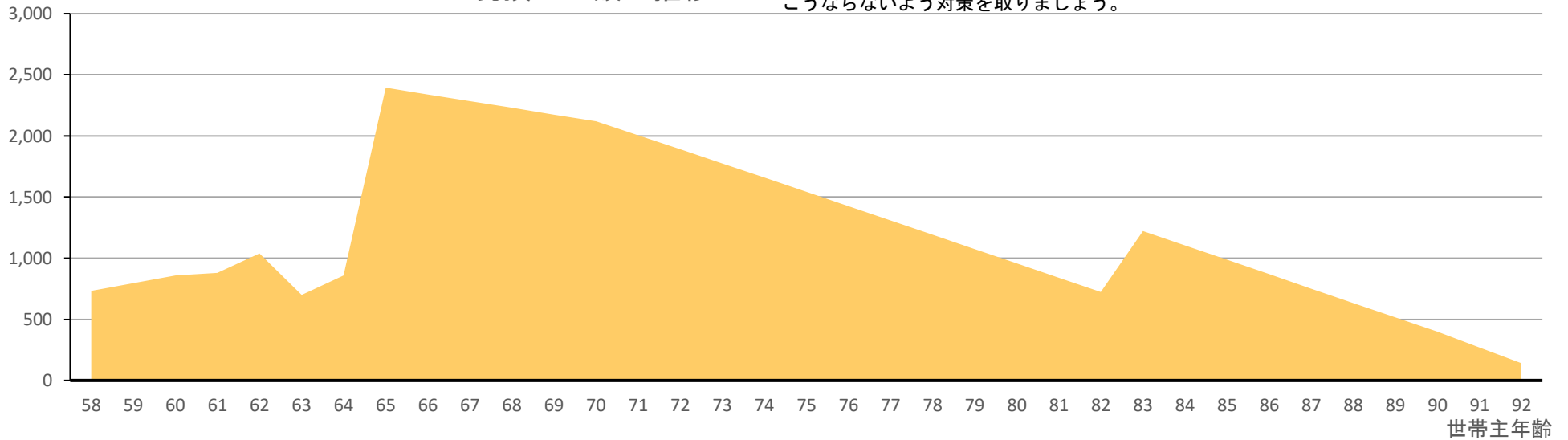


現預金の額(万円)

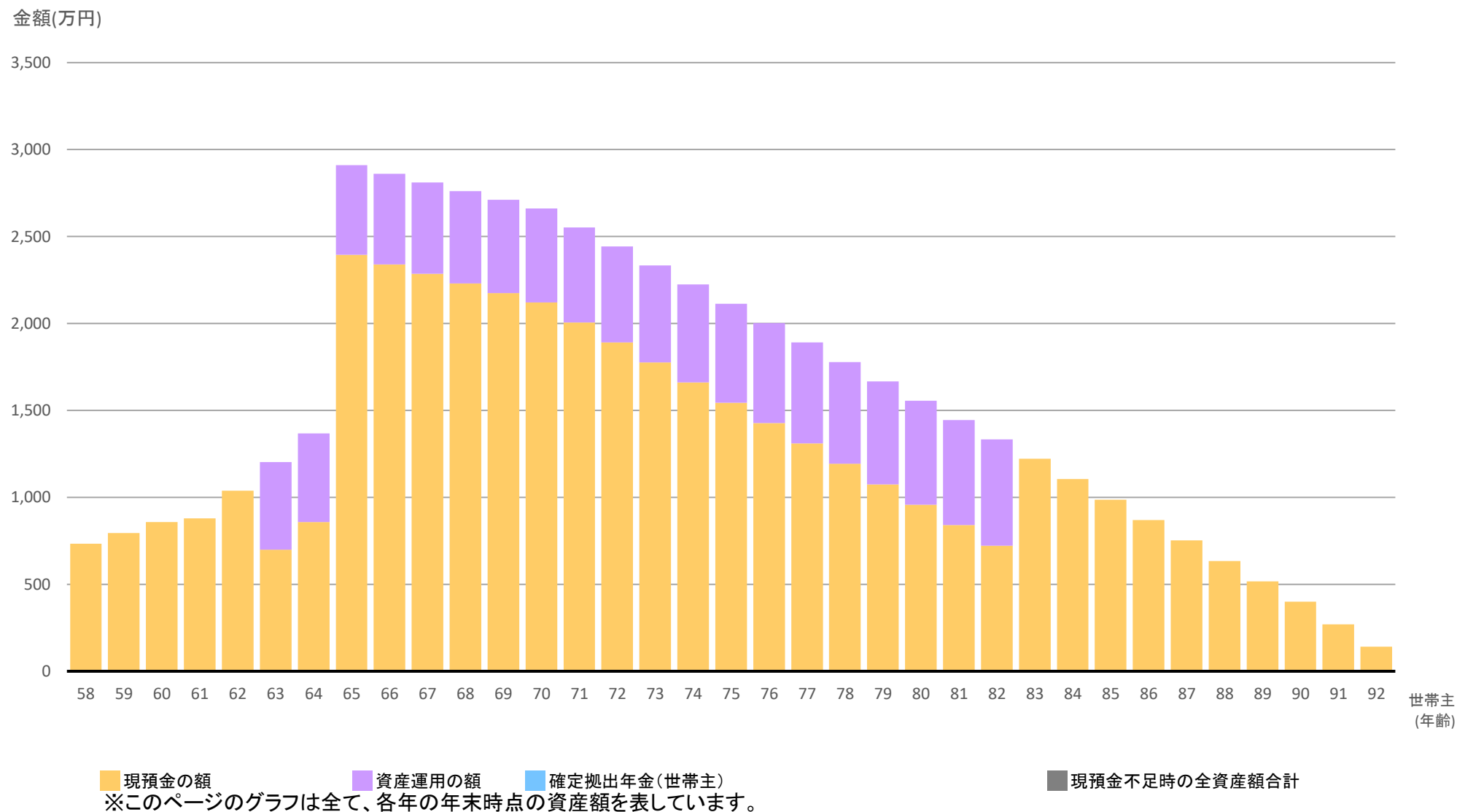
現預金の額の推移

※現預金が0を下回ると、貯蓄が底をつく家計破綻状態になることを示します。

こうならないよう対策を取りましょう。



■ 現預金・資産運用・確定拠出年金の資産額合計（配偶者に万が一のことがあった場合）



■ 遺族キャッシュフロー表(配偶者に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

※小数点以下第1位を四捨五入して表示しているため、合計値に若干の差異が生じる場合があります。

西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
年齢	世帯主	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77
	第1子	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
	第2子	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
年初の現預金の額		1,130	734	795	858	879	1,038	698	858	2,395	2,340	2,285	2,230	2,175	2,120	2,005	1,890	1,775	1,660	1,545	1,427
勤労収入	世帯主年収	397	476	476	373	373	373	373	373												
	世帯主退職金								1,400												
年金	遺族年金・老後年金			2	7	7	7	7	43	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
その他の収入	保険金(生存給付金)																				
	定期収入	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	臨時収入																				
	死亡保険金・退職金 児童手当																				
収入合計(A)		407	488	490	392	392	392	392	1,828	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162
3大支出	保険料																				
	教育費																				
	住宅費	163	196	196	168	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
その他の支出	日常生活費	103	124	124	124	124	124	124	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
	定期支出														60	60	60	60	60	60	60
	臨時支出																				
	葬儀・お墓の費用	451	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
社保税金	社会保険料	60	72	72	56	56	56	56	58	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	10
	所得税・住民税等	26	35	35	24	24	24	24	23												
支出合計(B)		803	427	427	372	232	232	232	291	217	217	217	217	217	277	277	277	277	277	279	279
年間収支(A-B)		-396	61	63	20	160	160	160	1,537	-55	-55	-55	-55	-55	-115	-115	-115	-115	-116	-117	-117
資産運用:投資額(C)							500														
資産運用:取り崩し額(D)																					
資産運用:運用益							5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6
資産運用の資産額合計							505	510	515	520	526	531	536	541	547	552	558	563	569	575	581
現預金の増減(A-B-C+D)		-396	61	63	20	160	-340	160	1,537	-55	-55	-55	-55	-55	-115	-115	-115	-115	-116	-117	-117
現預金の利息																					
年末の現預金の額		734	795	858	879	1,038	698	858	2,395	2,340	2,285	2,230	2,175	2,120	2,005	1,890	1,775	1,660	1,545	1,427	1,310

初年度は3月～12月までの10ヶ月分のみとなっております。

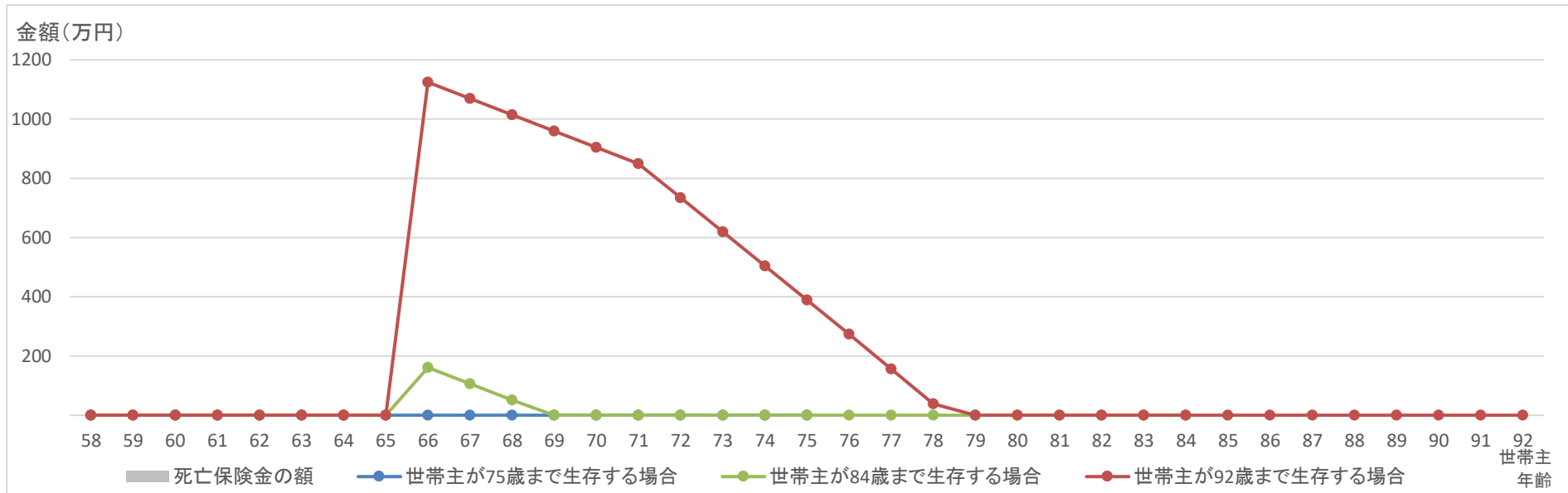
■ 遺族キャッシュフロー表(配偶者に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

西暦		2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	世帯主	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	合計
	第1子	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	
	第2子	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	
年初の現預金の額		1,310	1,193	1,075	958	840	723	1,222	1,104	987	870	752	635	517	400	271	
勤労収入	世帯主年収																3,214
	世帯主退職金																1,400
年金	遺族年金・老後年金	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	4,110
その他の収入	保険金(生存給付金)																
	定期収入	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	394
	臨時収入																
	死亡保険金・退職金 児童手当																
収入合計(A)		162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	150	150	9,118
3大支出	保険料																
	教育費																
	住宅費	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	1,590
その他の支出	日常生活費	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	5,885
	定期支出	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	1,320
	臨時支出																
	葬儀・お墓の費用	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	485
社保税金	社会保険料	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	729
	所得税・住民税等																214
支出合計(B)		279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	10,223
年間収支(A-B)		-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-129	-129	-1,105
資産運用:投資額(C)																	500
資産運用:取り崩し額(D)							616										616
資産運用:運用益		6	6	6	6	6	6										116
資産運用の資産額合計		586	592	598	604	610											
現預金の増減(A-B-C+D)		-117	-117	-117	-117	-117	499	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-117	-129	-129	-989
現預金の利息																	
年末の現預金の額		1,193	1,075	958	840	723	1,222	1,104	987	870	752	635	517	400	271	141	

■ 遺族の必要保障額(配偶者に万が一のことがあった場合)

配偶者が今時点で亡くなったとし、以後遺族が計画通りの生活を送った場合に、将来不足する生活費(必要保障額)を示しています。複数のグラフを表示していますが、遺族が長生きするほど、必要保障額は増える傾向があります。金額の具体的な計算根拠は、次ページをご覧ください。



※配偶者死亡時点での世帯主の年齢を表します

■ 世帯主が75歳まで生存する場合

D 必要保障額(生活費不足額)	0万円
E 死亡保険金の額	0万円
F 保障の不足額	0万円

■ 世帯主が84歳まで生存する場合

D 必要保障額(生活費不足額)	0万円
E 死亡保険金の額	0万円
F 保障の不足額	0万円

■ 世帯主が92歳まで生存する場合

D 必要保障額(生活費不足額)	0万円
E 死亡保険金の額	0万円
F 保障の不足額	0万円

※各金額の説明

D: 配偶者死亡後に、遺族の生活で不足する金額

E: 配偶者死亡後に得られる、保険金の額

F: 保険金でも不足する、遺族の生活費

【注意】世帯主と配偶者がともに生存時に、途中で現預金が0を下回るシミュレーション結果の場合、このページの2年目以降の「D:必要保障額」の数値は信頼度の低いものとなります。その場合は「年間収支と資産残高」のページで家計が改善するよう、対策を先にとってください。

■ 遺族の必要保障額(配偶者に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

西暦	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	
年齢	世帯主	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81

■ 世帯主が75歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	5981	5179	4752	4325	3953	3721	2989	2756	2466	2249	2033	1816	1600	1383	1107	830	554	277						
B	遺族の収入合計	6396	5989	5501	5012	4619	4227	3835	3443	1615	1454	1292	1131	969	808	646	485	323	162						
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130						
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

■ 世帯主が84歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	8491	7689	7262	6835	6463	6231	5499	5266	4976	4759	4543	4326	4110	3893	3617	3340	3064	2787	2510	2231	1952	1673	1395	1116
B	遺族の収入合計	8466	8059	7571	7081	6689	6297	5905	5513	3685	3523	3362	3200	3039	2877	2716	2554	2393	2231	2070	1908	1747	1585	1424	1262
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0	0	0	0	0	0	161	106	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 世帯主が92歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	10723	9920	9493	9067	8695	8462	7730	7497	7207	6990	6774	6557	6341	6124	5848	5571	5295	5018	4741	4462	4184	3905	3626	3347
B	遺族の収入合計	9734	9327	8839	8349	7957	7565	7173	6781	4953	4791	4630	4468	4307	4145	3984	3822	3661	3499	3338	3176	3015	2853	2692	2530
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0	0	0	0	0	0	1124	1069	1014	959	904	849	734	619	504	389	274	156	39	0	0	0
E	死亡保険金の額																								

- A: 配偶者死亡後から、世帯主が指定年齢まで生存した時の支出合計額。遺族キャッシュフロー表の支出合計額をさらに合計。
- B: 配偶者死亡後から、世帯主が指定年齢まで生存した時の収入合計額。遺族キャッシュフロー表の収入合計額と資産運用益の合計額。
※ただし、死亡保険金は除きます。
- C: 現時点での現預金の額。キャッシュフロー表の1年目の現預金額と同じ金額。
- D: 遺族の生活で不足する金額。A-B-Cの計算結果。
- E: 配偶者死亡時に得られる保険金の金額

■ 遺族の必要保障額(配偶者に万が一のことがあった場合)

(金額の単位:万円)

西暦	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	
年齢	世帯主	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92

■ 世帯主が75歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計
B	遺族の収入合計
C	現在の現預金額
D	必要保障額 (生活費不足額)

■ 世帯主が84歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	837	558	279
B	遺族の収入合計	1101	939	162
C	現在の現預金額	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0

■ 世帯主が92歳まで 生存する場合

A	遺族の支出合計	3068	2789	2510	2231	1952	1673	1394	1116	837	558	279
B	遺族の収入合計	2369	2207	1430	1268	1107	945	784	622	461	299	150
C	現在の現預金額	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130	1130
D	必要保障額 (生活費不足額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E	死亡保険金の額											

■ さいごに

■ シミュレーション結果の見方 補足

このシミュレーション結果に表示されている年齢は、年末時点での年齢を表しています。

■ シミュレーションの前提について

今回の家計シミュレーション結果は、ライフプランソフトFinancial Teacher Systemに入力された情報をもとにして、作成したものです。また、本シミュレーション実行時点における社会保障制度、税制、金融商品の特性、一般的な金融理論や、収入・支出に関する国の調査結果なども必要に応じて利用し、シミュレーションした結果となっています。

社会情勢やあなたの家計プランが、今後が変わった場合には、当然にこのシミュレーション結果と異なる収入、支出、貯蓄残高になるでしょう。

つきまして、このシミュレーション結果のシミュレーション結果の正確性や完全性について保証するものではありません。今後の生活設計の目安として、ご活用ください。

このシミュレーション結果により利用者に生じたいかなる損害についても、当ライフプランソフト開発チームは一切の責任を負わないことを、あらかじめご了承ください。

■ 将来の家計に対策が必要な場合

このシミュレーション結果には、毎年の年末時点の資産残高が記載されています。

将来の資産残高が想定以上に少ない、または0を下回る年がある場合には、支出の削減や収入の増加を検討してください。また、遺族のシミュレーション結果でも現預金の額が0を下回る年がある場合には、支出の削減や保険の見直しを検討しましょう。

■ 未来の家計は、自分で変えられる！

望んでいたのと異なるシミュレーション結果であった場合でも、今後の生活を見直すことで解決ができます。FPなどお金の専門家の力を借りることで、効果的な解決案を見つけることもできます。未来は自分の手で変えられるということを、ぜひ意識してくださいね！

■ 定期的にシミュレーションしよう

今後、あなたの収入や支出、ご家族の生活スタイルに変化が生じることもあるでしょう。今回とは異なる前提で将来の家計をシミュレーションしたい場合は、改めて当ライフプランソフトでシミュレーションしてみてください。

シミュレーションに慣れるほど、収入や支出の額を、より正確に見積もれるようになります。シミュレーションの信頼性も高まりますので、最低でも半年に1度くらいは、定期的にシミュレーションする習慣をつけてみてください。

当ライフプランソフトでは、家計シミュレーションを何度でも無料で行えますので、どうぞご利用ください。